

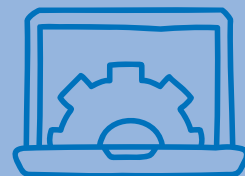
2024年度 能力開発 セミナー ガイド 2024.4~2025.3

私たちはモノづくり 企業を応援します

能力開発セミナーは、「高度なものづくりを支える人材」の育成を支援します。

機械系

- 機械設計 / 機械製図
- 試作 / 解析 / 評価
- 機械・精密測定 / 機械検査
- 汎用機械加工
- NC 機械加工
- 機械保全



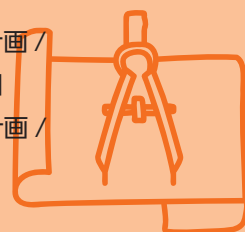
電気・電子系

- アナログ回路設計、基板設計
- シークス (PLC) 制御設計、生産システム保全、マイコン制御設計、マイクロ設計
- デジタル回路設計、組込みシステム開発・設計
- 通信システム設計、通信設備工事 / 情報配線施
- 電力設備保全 / 電力変換設備保全



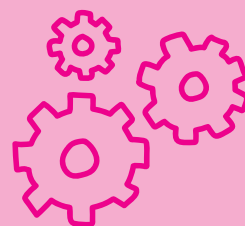
建築系

- 建築材料、試作 / 解析 / 評価
- 建築企画 / 開発 / デザイン、建築計画 / 見積 / 積算、建築設計 / 建築製図
- 建築情報支援、木材加工、施工計画 / 施工管理、環境測定・検査



管理系

- 生産計画 / 生産管理、工程管理 / 技術管理、品質管理
- 教育訓練計画 / 教育訓練実施、指導技法、安全管理



着実に、
確実に!

ポリテクカレッジとは...

厚生労働省が所管する「独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構」が職業能力開発促進法により運営する公共職業能力開発施設です。

能力開発セミナーとは...

専門的な職業能力をもつ人材育成を目的とした公共職業訓練で、企業に在籍されている方を対象としたスキルアップのための短期の技術研修です。

カリキュラムは生産現場での現場力の強化・技能承継・生産性向上など、ものづくり分野の様々な課題に対応した内容となっています。

当カレッジでは年間延べ 700 名以上の方々にご利用いただき、アンケート調査では、受講者、事業主の方から「役に立った」などの高い評価をいただいています。

利用者の声



【受講者】

- ① 5Sによるムダ取り・改善の進め方
5Sとは、整理整頓だけでなく、会社を変えることができることが分かった。
- ② 有接点シーケンス制御の実践技術
今回の受講で、現在抱えている問題解決の糸口が見つかった。
- ③ LAN構築施工・評価技術
今回の受講では、最新の規格を教えてもらったり、座学で学んだことを即実習で確認できたりと現場の施工に役立つ内容だった。

【事業主】

- ① 5Sによるムダ取り・改善の進め方
受講者の話から、現場のボトムアップになると感じた。
- ② 有接点シーケンス制御の実践技術
ハード面のトラブルに対応できるレベルまで技術が向上した。
- ③ LAN構築施工・評価技術
日頃の施工においては、これまでの経験から何となく行ってきたところがあったが、今回受講して、知識の裏付けができ、自信を持って施工できるようになった。

能力開発セミナーガイド 目次

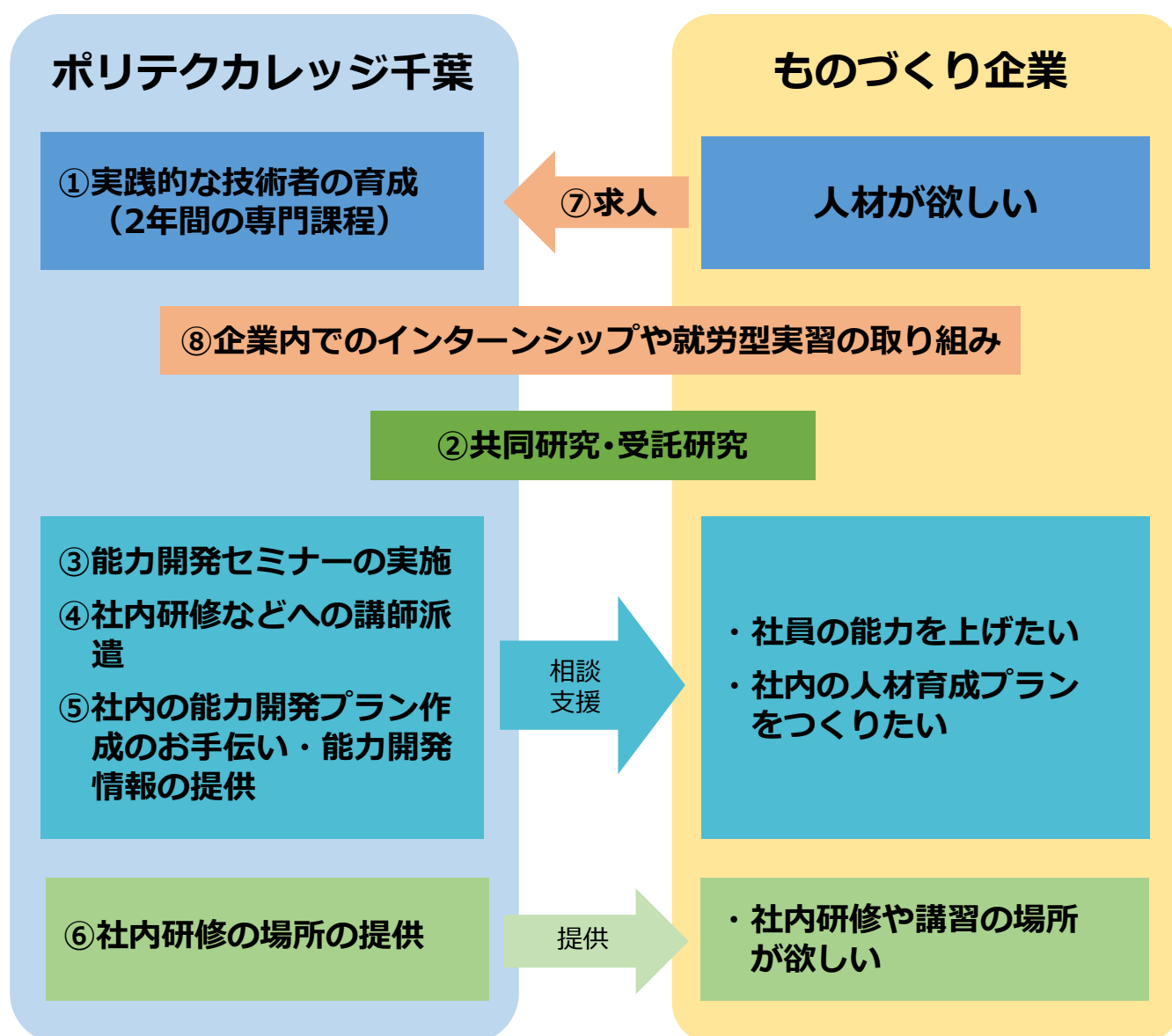
能力開発セミナーのご案内			
	ポリテクカレッジ千葉について	2	
	皆様へのサービスメニュー	3	
	能力開発セミナーコース年間スケジュール	4 ~ 11	
	能力開発セミナー受講推奨フロー	12 ~ 15	
	能力開発セミナーガイドの見方・内容	16	
能力開発セミナーコース 概要			
	機械系	機械設計/機械製図	17 ~ 21
		試作/解析/評価	22
		機械・精密測定/機械検査	23
		汎用機械加工	24 ~ 25
		NC機械加工	25 ~ 26
		機械保全	26
	電気・電子系	アナログ回路設計、基板設計	27 ~ 28
		シーケンス(PLC)制御設計、生産システム保全、マイコン制御設計、メカトロニクス設計	29 ~ 31
		デジタル回路設計、組込みシステム開発・設計	32 ~ 34
		通信システム設計、通信設備工事/情報配線施工	34 ~ 35
		電力設備保全/電力変換設備保全	36
	建築系	建築材料、試作/解析/評価	37
		建築企画/開発/デザイン、建築計画/見積/積算、建築設計/建築製図	38 ~ 40
		建築情報支援、木材加工、施工計画/施工管理、環境測定・検査	40 ~ 42
	管理系	生産計画/生産管理、工程管理/技術管理、品質管理	43 ~ 47
		教育訓練計画/教育訓練実施、指導技法、安全管理	47 ~ 49
受講申込みのご案内			
	能力開発セミナー受講申込みのご案内	50 ~ 52	
	能力開発セミナー受講申込書、記入例	53 ~ 54	
	能力開発セミナー受講 取消・変更 連絡表、記入例	55 ~ 56	
	よくあるご質問 Q&A	57	
各種ご案内			
	関東地域の施設所在地一覧	58	
	能力開発セミナー詳細情報の検索方法	59	
	高度ポリテクセンター	60	
	共同研究・受託研究のご案内	61	
	施設使用料金一覧表（千葉キャンパス）	62	
	施設設備使用申請書	63	
	生産性向上支援訓練のご案内	64	
	生産力UP!のために人材を育成しませんか！	65 ~ 66	
	生産性向上支援訓練コース一覧	67 ~ 68	
	各種助成金制度	69	
	学生募集のご案内	70	
	学生募集のご案内(事業主推薦制度)	71	
	採用ご担当者の皆様へ	72	
	求人票	裏表紙裏	
ポリテクカレッジアクセスマップ		裏表紙	

ポリテクカレッジ千葉について

ポリテクカレッジ千葉は、国の職業能力開発政策に基づいて、実践的な技術・技能者を育成する2年間の専門課程（高卒者を対象）、そしてものづくり企業に働く方々を対象とした能力開発セミナーを実施しています。

私たちはものづくり企業を応援します

※以下の内容の説明は、次ページにあります。



当校のホームページは

[ポリテクカレッジ千葉](#)

検索

皆様へのサービスメニュー

※以下の番号は、前ページの項目です。

① 実践的な技術者の育成

千葉市と成田市の2つのキャンパスに6科を設置し、徹底した少人数教育のもとに基礎理論を学び、その理論を実習で体験して身につける教育を行っています。これにより基礎となる技術力と応用力を併せ持つ実践的な技術者を育成しています。

② 共同研究や受託研究

新製品の開発、新技術の導入、業務の効率化などの技術的課題について、当校がもつノウハウや設備・機器等を活用して、企業の研究・開発の支援を行っています。

③ 能力開発セミナー

企業で働く方やご自身でスキルアップを図る方を対象として、短期間（2～4日間）のものづくり分野のセミナーを実施しています。また皆様の要望に沿ったオーダーメイドのセミナーも実施しています（P52を参照）。

④ 社内研修の講師を派遣

社内研修や講習を実施する際の講師を派遣しています。

⑤ 企業の能力開発プランづくりや他のセミナー・講習の情報提供

社員の専門能力の向上を目指す企業や企業の団体（協会、協同組合など）を対象として、職業能力開発のプランづくりの相談・支援を行っています。また千葉県が実施している講習等の情報を提供しています。

⑥ 社内研修の場所の提供

社内研修を実施する場所として、教室、実習場や設備・機器を貸し出しています。

※千葉キャンパスの施設設備の使用は、P62をご覧ください。

※成田キャンパスの施設設備の使用は、下記の成田キャンパスへお問合せください。

⑦ 求人のご案内

皆様の求人をお待ちしています。

⑧ 企業内でのインターンシップ・就労型実習の取り組み

インターンシップや就労型実習を受入れいただく企業を募集しています。

※企業内実習のメリット

採用時の学生と企業とのミスマッチをなくし、よりよい人材を採用できます。

お問合せは

学務援助課まで

千葉キャンパス … ①,⑦,⑧ TEL 043-242-4193

②～⑥ TEL 043-242-4192

成田キャンパス … ①～⑧ TEL 0476-22-4351

能力開発セミナーコース 年間スケジュール

● 機械系

分野	コース番号	コース名	掲載ページ	開催場所	定員	日数	受講料(税込)
機械設計/機械製図	C01	 実践機械製図	P 17	千葉 キャンパス	15名	2日	7,500円
	① N01-1 ② N01-2	実践機械製図	P 17	成田 キャンパス	15名	3日	10,000円
	C02	2次元CADによる機械製図技術	P 18	千葉 キャンパス	15名	2日	8,000円
	① N02-1 ② N02-2	2次元CADによる機械製図技術	P 18	成田 キャンパス	15名	2日	8,000円
	C03	3次元CADを活用したソリッドモデリング技術	P 19	千葉 キャンパス	15名	2日	8,000円
	N03	設計に活かす3次元CADソリッドモデリング技術	P 19	成田 キャンパス	15名	3日	19,500円
	C04	3次元CADを活用したアセンブリ技術	P 20	千葉 キャンパス	15名	2日	8,000円
	N04	3次元CADを活用したアセンブリ技術	P 20	成田 キャンパス	15名	2日	16,000円
	C05	 3次元CADを活用したサーフェスモデリング技術	P 21	千葉 キャンパス	15名	2日	8,000円
	N05	設計者のための機械加工技術	P 21	成田 キャンパス	10名	2日	12,000円
試作/解析/評価	N06	設計者CAEを活用した構造解析	P 22	成田 キャンパス	15名	3日	21,500円
	C06	3Dプリンタを用いた製品試作における造形技術	P 22	千葉 キャンパス	10名	2日	10,000円
機械・精密測定 /機械検査	C07	 精密測定技術	P 23	千葉 キャンパス	12名	2日	9,500円
	N07	精密測定技術	P 23	成田 キャンパス	6名	2日	12,000円
汎用機械加工	N08	旋盤加工技術	P 24	成田 キャンパス	6名	3日	18,500円
	N09	 フライス盤加工技術	P 24	成田 キャンパス	6名	3日	18,500円
	N10	旋盤加工応用技術(高精度加工編)	P 25	成田 キャンパス	6名	3日	22,000円
NC機械加工	N11	NC旋盤加工技術	P 25	成田 キャンパス	12名	3日	11,000円
	N12	マシニングセンタ加工技術	P 26	成田 キャンパス	12名	3日	13,500円
機械保全	N13	生産現場の機械保全技術	P 26	成田 キャンパス	10名	2日	8,500円

2024年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2025年 1月	2月	3月
	17(金) 24(金)										
	① 27(月) 28(火) 29(水)				② 9(月) 10(火) 11(水)						
			25(木) 26(金)								
		① 25(火) 26(水)				② 22(火) 23(水)					
				6(火) 7(水)							
		3(月) 4(火) 5(水)									
				30(金) 31(土)							
			1(月) 2(火)								
							21(木) 22(金)				
						1(火) 2(水)					
				5(月) 6(火) 7(水)							
							9(土) 10(日)				
18(木) 19(金)											
				6(火) 7(水)							
	13(月) 14(火) 15(水)										
		10(月) 11(火) 12(水)									
		17(月) 18(火) 19(水)									
		24(月) 25(火) 26(水)									
			8(月) 9(火) 10(水)								
							26(火) 27(水)				

能力開発セミナーコース 年間スケジュール

● 電気・電子系

分野	コース番号	コース名	掲載ページ	開催場所	定員	日数	受講料(税込)
アナログ回路設計 基板設計	C08	 シミュレータを活用したオペアンプ回路設計技術 (LTspiceによるオペアンプ回路シミュレーション技法)	P 27	千葉 キャンパス	10名	2日	12,500円
	C09	回路シミュレータで広がる電子回路設計技術 (LTspiceによるアナログ電子回路シミュレーション技法)	P 27	千葉 キャンパス	10名	2日	10,500円
	C10	 アナログフィルタ回路設計・評価技術	P 28	千葉 キャンパス	10名	2日	8,500円
	C11	電子機器の熱設計実装技術	P 28	千葉 キャンパス	10名	2日	8,500円
シーケンス (PLC)制御設計 生産システム保全 マイコン制御設計 メカトロニクス設計	C12	有接点シーケンス制御の実践技術	P 29	千葉 キャンパス	10名	2日	9,500円
	C13	電動機制御のための有接点シーケンス制御	P 29	千葉 キャンパス	10名	2日	11,500円
	C14	電動機のインバータ活用技術	P 30	千葉 キャンパス	6名	2日	13,500円
	C15	実践的PLC制御技術	P 30	千葉 キャンパス	10名	2日	9,000円
	① C16-1 ② C16-2	 マイコン制御システム開発技術(Raspberry Pi編)	P 31	千葉 キャンパス	10名	2日	10,500円
	C17	産業用ロボット活用技術	P 31	千葉 キャンパス	6名	2日	13,000円
デジタル回路設計 組み込みシステム 開発・設計	C18	 デジタル回路設計技術	P 32	千葉 キャンパス	10名	2日	10,000円
	① C19-1 ② C19-2	組み込みシステムにおけるプログラム開発技術	P 32	千葉 キャンパス	10名	2日	8,000円
	C20	 組み込み技術者のためのプログラミング(C言語編)	P 33	千葉 キャンパス	10名	2日	11,500円
	C21	ソフトマクロCPUによるシステム設計技術	P 33	千葉 キャンパス	10名	2日	11,000円
	① C22-1 ② C22-2	センサを活用したIoTアプリケーション開発技術	P 34	千葉 キャンパス	10名	2日	12,000円
通信システム設計 通信設備工事/ 情報配線施工	C23	ZigBeeによるワイヤレス・センサ・ネットワークの構築	P 34	千葉 キャンパス	10名	2日	10,000円
	C24	光伝送路構築技術(光ファイバ施工に係る知識・技術の習得)	P 35	千葉 キャンパス	10名	2日	20,000円
	C25	LAN構築施工・評価技術(LAN施工に係る知識・技術の習得)	P 35	千葉 キャンパス	10名	2日	18,000円
電力設備保全/ 電力変換設備保全	① C26-1 ② C26-2	 高圧電気設備の保守点検技術	P 36	千葉 キャンパス	10名	2日	12,000円

2024年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2025年 1月	2月	3月
											24(月) 25(火)
				1(木) 2(金)							
								12(木) 13(金)			
							14(木) 15(金)				
	16(木) 17(金)										
		13(木) 14(金)									
			11(木) 12(金)								
					19(木) 20(金)						
				① 7(水) 8(木)							② 12(水) 13(木)
									23(木) 24(金)		
						17(木) 18(金)					
		① 13(木) 14(金)								② 13(木) 14(金)	
			2(火) 3(水)								
				20(火) 21(水)							
			① 30(火) 31(水)								② 11(火) 12(水)
			25(木) 26(金)								
					28(土) 29(日)						
				24(土) 25(日)							
	① 9(木) 10(金)					② 3(木) 4(金)					

能力開発セミナーコース 年間スケジュール

● 居住系

分野	コース番号	コース名	掲載ページ	開催場所	定員	日数	受講料(税込)
建築材料 試作/解析/評価	C27	地域産木材の活用技術 (地域木材活用のための木質材料の基礎を学ぶ)	P 37	千葉 キャンパス	10名	2日	7,500円
	C28	3Dプリンタを用いた製品試作における造形技術 (建築モデル作成)	P 37	千葉 キャンパス	10名	2日	8,000円
建築企画/開発/ デザイン 建築計画/ 見積/積算 建築設計/建築製図	C29	BIMを用いた建築設計技術	P 38	千葉 キャンパス	10名	2日	8,000円
	C30	 バリアフリー住宅の設計実践技術	P 38	千葉 キャンパス	10名	2日	13,000円
	C31	実践建築設計2次元CAD技術(JW-CAD導入編 建築図面)	P 39	千葉 キャンパス	10名	2日	7,500円
	C32	 実践建築設計3次元CAD技術(スケッチアップ編)	P 39	千葉 キャンパス	10名	2日	10,500円
建築情報支援 木材加工 施工計画/施工管理 環境測定・検査	C33	 実践建築設計3次元CAD技術 (マイホームデザイナー編)	P 40	千葉 キャンパス	10名	2日	10,500円
	C34	地理情報システムの運用技術	P 40	千葉 キャンパス	10名	2日	9,000円
	C35	 木材加工技術における問題解決法と品質の向上 (箱物家具)	P 41	千葉 キャンパス	10名	3日	15,500円
	C36	実践的な施工図作成技術	P 41	千葉 キャンパス	10名	2日	9,000円
	C37	室内環境測定の実践技術	P 42	千葉 キャンパス	10名	2日	7,500円

● 管理系

分野	コース番号	コース名	掲載ページ	開催場所	定員	日数	受講料(税込)
生産計画/生産管理 工程管理/技術管理 品質管理	C38	製造業における実践的生産管理	P 43	千葉 キャンパス	12名	2日	9,000円
	C39	標準時間の設定と活用(標準時間の設定と管理手法の習得)	P 43	千葉 キャンパス	10名	2日	10,000円
	C40	生産現場のための実践作業標準 (生産現場改善のための作業標準の習得)	P 44	千葉 キャンパス	10名	2日	10,000円
	C41	実践生産性改善	P 44	千葉 キャンパス	15名	2日	8,000円
	C42	生産現場改善手法(現場力向上)	P 45	千葉 キャンパス	20名	2日	9,000円
	N14	なぜなぜ分析による製造現場の問題解決	P 45	成田 キャンパス	15名	2日	11,000円
	C43	生産プロセス改善のための統計解析 (生産現場のための統計解析法の習得)	P 46	千葉 キャンパス	10名	2日	10,000円
	C44	製造業に活かす品質管理技法	P 46	千葉 キャンパス	12名	3日	10,000円
	N15	成功事例から学ぶ品質の維持と向上	P 47	成田 キャンパス	15名	2日	11,000円

2024年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2025年 1月	2月	3月
				31(土)	7(土)						
											1(土) 2(日)
				8(木) 9(金)							
				6(火) 7(水)							
											13(木) 14(金)
	11(土) 18(土)										
		9(日) 16(日)									
				1(木) 2(金)							
									18(土) 19(日) 25(土)		
				24(土) 31(土)							
										8(土) 15(土)	

2024年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2025年 1月	2月	3月
						10(木) 11(金)					
		20(木) 21(金)									
			11(木) 12(金)								
								12(木) 13(金)			
	27(月) 28(火)										
							13(水) 14(木)				
						3(木) 4(金)					
					18(水) 19(木) 20(金)						
								18(水) 19(木)			

能力開発セミナーコース 年間スケジュール

● 管理系

分野	コース番号	コース名	掲載ページ	開催場所	定員	日数	受講料(税込)
教育訓練計画/ 教育訓練実施 指導技法 安全管理	① C45-1 ② C45-2	仕事と人を動かす現場監督者の育成	P 47	千葉 キャンパス	12名	2日	9,000円
	① C46-1 ② C46-2	5Sによるムダ取り・改善の進め方 (製造現場の5S改善や現場力の強化に役立てる)	P 48	千葉 キャンパス	12名	2日	9,000円
	C47	技能伝承のための部下・後輩指導育成(OJTトレーナー育成)	P 48	千葉 キャンパス	20名	2日	9,000円
	C48	安全確保のための現場改善手法	P 49	千葉 キャンパス	15名	2日	6,000円
	C49	ヒューマンエラー対策実践(ポカミスのない職場作り)	P 49	千葉 キャンパス	20名	2日	9,000円



2024年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2025年 1月	2月	3月
				① 8(木) 9(金)		② 8(火) 9(水)					
			① 25(木) 26(金)		② 19(木) 20(金)						
						28(月) 29(火)					
				27(火) 28(水)							
		12(水) 13(木)									

【メモ】







能力開発セミナー受講推奨フロー

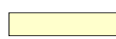
推奨フローの見方

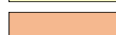
- ・推奨フローは、機械系、電気・電子系、建築系の分野別に仕事の要素に応じてまとめています。
- ・専門分野に関する知識や技能を習得したい場合に、どのように学習していけばよいかを表しています。
(ステップ1→ステップ2→ステップ3と内容をレベルアップ)

機 械 系

ステップアップ 1→2→3

分 野	ステップ1	ステップ2	ステップ3
機械設計/機械製図	実践機械製図 (2日間)  C01 17 ページ		
	実践機械製図 (3日間) N01-1、N01-2 17 ページ		
	2次元CADによる機械製図技術 C02 18 ページ		
	2次元CADによる機械製図技術 N02-1、N02-2 18 ページ		設計に活かす! 3次元CAD活用術 (図面活用編)
	3次元CADを活用した ソリッドモデリング技術 C03 19 ページ	3次元CADを活用した アセンブリ技術 C04 20 ページ	3次元CADを活用した サーフェスマデリング技術  C05 21 ページ
	設計に活かす3次元CAD ソリッドモデリング技術 N03 19 ページ	3次元CADを活用した アセンブリ技術 N04 20 ページ	設計に活かす! 3次元CAD活用術 (トラブルシューティング編)
	設計者のための機械加工技術 N05 21 ページ		
試作/解析/評価	設計者CAEを活用した構造解析 N06 22 ページ	設計者CAEを活用した流体・熱流体解析	
	3Dプリンタを用いた 製品試作における造形技術 C06 22 ページ	設計者CAEを活用した振動解析	
機械・精密測定/機械検査	精密測定技術  C07 23 ページ	三次元測定機を用いた精密測定技術の実践	三次元測定機による幾何偏差の測定技術
	精密測定技術 N07 23 ページ	表面粗さと形状偏差の精密測定技術	
汎用機械加工	旋盤加工技術 N08 24 ページ	旋盤加工応用技術(高精度加工編) N10 25 ページ	切りくず処理の問題解決
	フライス盤加工技術  N09 24 ページ	切削実技で学ぶ直ぐに使える切削技術	切削実技で学ぶステンレス鋼と難加工材の削り方
NC機械加工	NC旋盤加工技術 N11 25 ページ	ターニングセンタ複合加工技術	切削実技で学ぶ生産性倍速化の切削加工
	マシニングセンタ加工技術 N12 26 ページ	5軸制御マシニングセンタによる加工技術	実践CAM技術
		ミーリング加工の問題解決	難削材における工具とツーリングの加工技術
		穴加工の最適化技術	金型切削における切削工具の選び方と 工具損傷対策
機械保全	生産現場の機械保全技術 N13 26 ページ		高能率・高精度穴加工技術







 は、千葉職業能力開発短期大学校(千葉キャンパス、成田キャンパス)で実施するコース

 は、高度ポリテクセンターで実施するコース

※ 高度ポリテクセンターの連絡先は、60ページをご覧ください。

電気・電子系

ステップアップ 1→2→3

分野	ステップ1	ステップ2	ステップ3
アナログ回路設計 基板設計	シミュレータを活用した オペアンプ回路設計技術 (LTspiceによるオペアンプ回路シミュレーション技法)  C08 27 ページ		実用オペアンプ応用回路の設計法
	回路シミュレータで広がる 電子回路設計技術 (LTspiceによるアナログ電子回路シミュレーション技法) C09 27 ページ		製作しながら学ぶ高周波回路設計技術
	アナログフィルタ回路設計・評価技術  C10 28 ページ		センサ回路の実践技術
	電子機器の熱設計実装技術 C11 28 ページ		
シーケンス(PLC)制御設計 生産システム保全 マイコン制御/ パソコン制御設計 メカトロニクス設計	有接点シーケンス制御の実践技術 C12 29 ページ	電動機制御のための 有接点シーケンス制御 C13 29 ページ	電動機のインバータ活用技術 C14 30 ページ
		実践的PLC制御技術 C15 30 ページ	
		マイコン制御システム開発技術 (Raspberry Pi編)  C16-1、C16-2 31 ページ	
		産業用ロボット活用技術 C17 31 ページ	
デジタル回路設計 組み込みシステム開発・設計	デジタル回路設計技術  C18 32 ページ		
	組み込みシステムにおける プログラム開発技術 C19-1、C19-2 32 ページ		
	組み込み技術者のための プログラミング (C言語編)  C20 33 ページ		
	ソフトマクロCPUによる システム設計技術 C21 33 ページ		
	センサを活用した IoTアプリケーション開発技術 C22-1、C22-2 34 ページ		
通信システム設計 通信設備/情報配線施工	ZigBeeによるワイヤレス・センサ・ ネットワークの構築 C23 34 ページ		
	光伝送路構築技術 (光ファイバ施工に係る知識・技術の習得) C24 35 ページ	LAN構築施工・評価技術 (LAN施工に係る知識・技術の習得) C25 35 ページ	
電力設備保全/ 電力変換設備保全	高圧電気設備の保守点検技術  C26-1、C26-2 36 ページ		

□ は、千葉職業能力開発短期大学校(千葉キャンパス、成田キャンパス)で実施するコース

□ は、高度ポリテクセンターで実施するコース

※ 高度ポリテクセンターの連絡先は、60ページをご覧ください。

能力開発セミナー受講推奨フロー

建築系

ステップアップ 1→2→3

分野	ステップ1	ステップ2	ステップ3
建築材料 試作/解析/評価	地域産木材の活用技術 (地域木材活用のための木質材料の基礎を学ぶ) C27 <small>ページ</small> 37		
	3Dプリンタを用いた 製品試作における造形技術 (建築モデル作成) C28 <small>ページ</small> 37		
建築企画/開発/デザイン 建築計画/見積/積算 建築設計/建築製図	BIMを用いた建築設計技術 C29 <small>ページ</small> 38		
	バリアフリー住宅の設計実践技術 <small>New</small> C30 <small>ページ</small> 38		
	実践建築設計2次元CAD技術 (JW-CAD編 建築図面) C31 <small>ページ</small> 39		
	実践建築設計3次元CAD技術 (スケッチアップ) <small>New</small> C32 <small>ページ</small> 39		
	実践建築設計3次元CAD技術 (マイホームデザイナー) <small>New</small> C33 <small>ページ</small> 40		
建築情報支援 木材加工 施工計画/施工管理 環境測定・検査	木材加工技術における 問題解決法と品質の向上 (箱物家具) <small>New</small> C35 <small>ページ</small> 41		
	実践的な施工図作成技術 C36 <small>ページ</small> 41		
	室内環境測定の実践技術 C37 <small>ページ</small> 42		
	地理情報システムの運用技術 C34 <small>ページ</small> 40		

は、千葉職業能力開発短期大学校(千葉キャンパス、成田キャンパス)で実施するコース
 は、高度ポリテクセンターで実施するコース
 ※ 高度ポリテクセンターの連絡先は、60ページをご覧ください。



管理系

ステップアップ 1→2→3

分野	ステップ1	ステップ2	ステップ3
生産計画/生産管理 工程管理/技術管理 品質管理	製造業における実践的生産管理 C38	43 ページ	
	標準時間の設定と活用 (標準時間の設定と管理手法の習得) C39	43 ページ	
	生産現場のための実践作業標準 (生産現場改善のための作業標準の習得) C40	44 ページ	
	実践生産性改善 C41	44 ページ	
	生産現場改善手法(現場力向上) C42	45 ページ	
	なぜなぜ分析による製造現場の 問題解決 N14	45 ページ	
	生産プロセス改善のための統計解析 (生産現場のための統計解析法の習得) C43	46 ページ	生産活動における課題解決の進め方
	製造業に活かす品質管理技法 C44	46 ページ	
	成功事例から学ぶ品質の維持と向上 N15	47 ページ	顧客満足と組織納得の品質管理
教育訓練計画/ 教育訓練実施 指導技法 安全管理	5Sによるムダ取り・改善の進め方 (製造現場の5S改善や現場力の強化に 役立つ) C46-1、C46-2	48 ページ	仕事と人を動かす現場監督者の育成 C45-1、C45-2
	技能伝承のための部下・後輩指導育成 (OJTトレーナー育成) C47	48 ページ	生産設備のムダ取り改善とからくり
	安全確保のための現場改善手法 C48	49 ページ	
	ヒューマンエラー対策実践 (ボカミスのない職場作り) C49	49 ページ	

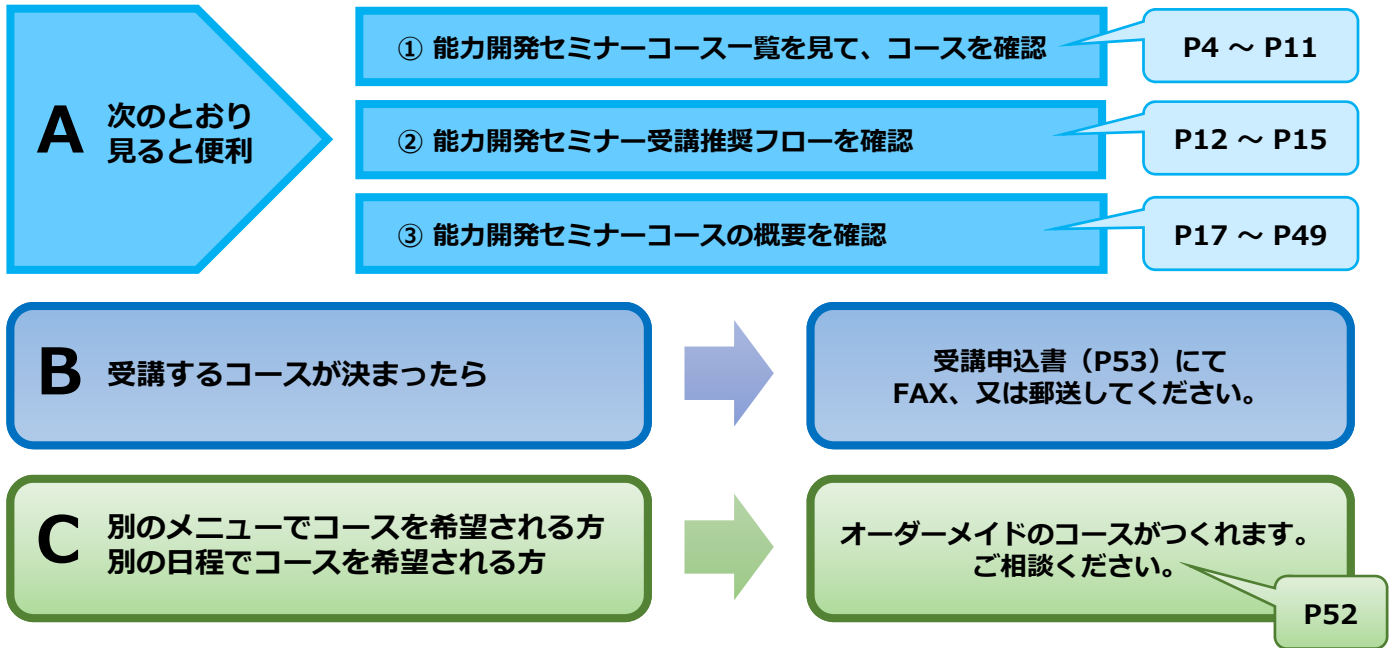
■ は、千葉職業能力開発短期大学校(千葉キャンパス、成田キャンパス)で実施するコース

■ は、高度ポリテクセンターで実施するコース

※ 高度ポリテクセンターの連絡先は、60ページをご覧ください。

【メモ】





能力開発セミナーコースの概要は、以下の構成になっています。

分野名				
「コース名」				
コース番号	日程	場所	定員	受講料
コース番号	〇〇月〇〇日(〇)、〇〇日(〇)	千葉キャンパス	各回の	1名様当りの 受講料
	〇〇月〇〇日(〇)、〇〇日(〇)	成田キャンパス	定員数	
日数	実施日数(延べ訓練時間)			
時間	開始時間～終了時間(1日の訓練時間を〇時間/日と記載)			
使用機器	使用する主な機材等を記載			
持参品他	持参するものを記載			
<p>講習内容 講習内容についての概要を記載します。</p> <p>主な内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 講習内容を項目で記載します。 ■ // 				

申込書を送る前に、次の点をご確認ください。

- 日程 : 実施期間は、コースにより異なります。
→ ①2日間 ②3日間 ③4日間
- 講習時間 : セミナーの開始・終了時刻は、コースにより異なることがあります。
→ 基本時間 9:30~16:20 (6時間/日)
- 受講料 : 1コース1名様の料金となっています。
→ 複数コース又は複数名を一度にお申し込みいただく場合はご注意ください。
- 会場 : 「千葉キャンパス」と「成田キャンパス」の二つの会場があります。

機械設計/機械製図

New

実践機械製図

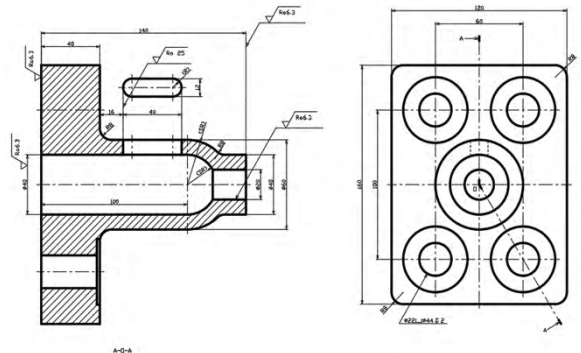
コース番号	日程	場所	定員	受講料
C01	5月17日(金)、24日(金)	千葉キャンパス	15名	7,500円(税込)
日数	2日間(15時間)			
時間	9:00~17:30(7.5時間/日)			
使用機器				
持参品他	筆記用具			

講習内容

設計及び製造現場で求められる機械製図の部品図に関する、総合的かつ実践的な技術を習得します。

主な内容

- 製図一般
 - ・製図規格の確認
 - ・投影法の確認
- 機械製図の留意点
 - ・寸法記入法
 - ・寸法公差とはめあい
 - ・表面性状
 - ・幾何公差
- 実践的機械図面の描き方
 - ・事例から学ぶ機械製図



機械設計/機械製図

実践機械製図

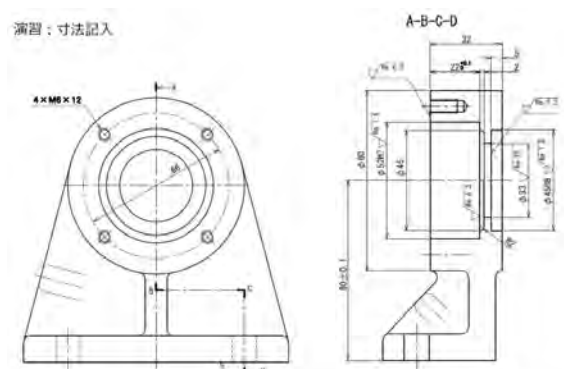
コース番号	日程	場所	定員	受講料
N01-1	5月27日(月)、28日(火)、29日(水)	成田キャンパス	15名	10,000円(税込)
N01-2	9月9日(月)、10日(火)、11日(水)	成田キャンパス	15名	10,000円(税込)
日数	3日間(18時間)			
時間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	2次元CAD(AutoCAD2023)			
持参品他	筆記用具			

講習内容

設計及び製造現場で求められる、機械製図の部品図に関する総合的かつ実践的な知識、技能を実習を通して習得します。

主な内容

- 製図一般
- 機械製図上の注意点
- 実践的機械図面の書き方
- 部品図の課題演習



能力開発セミナーガイド 概要

機械設計/機械製図

2次元CADによる機械製図技術

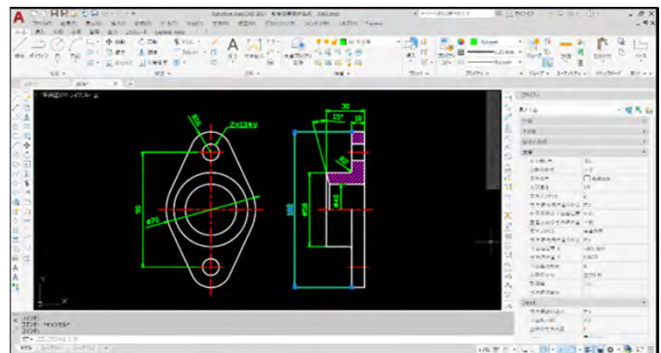
コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C02	7月25日(木)、26日(金)	千葉キャンパス	15名	8,000円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	2次元CAD(AutoCAD2023)			
持参品他	筆記用具			

講習内容

機械設計における2次元CADの活用による効率化と生産性の向上をめざして、図面の作図方法、CADを使用する場合の環境の構築、効率的な使用方法について習得します。

主な内容

- 2次元CADの概要、操作
- 機械製図の概要
- 作図機能、編集機能
- 図面出力
- 課題演習とまとめ



機械設計/機械製図

2次元CADによる機械製図技術

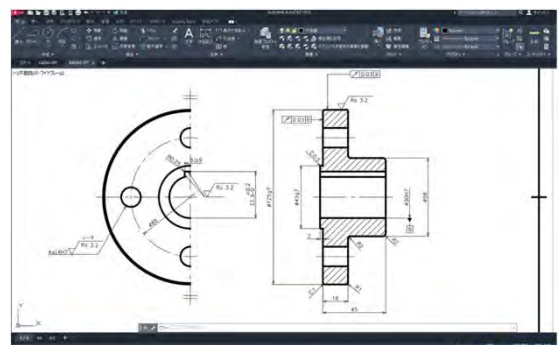
コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
N02-1	6月25日(火)、26日(水)	成田キャンパス	15名	8,000円(税込)
N02-2	10月22日(火)、23日(水)	成田キャンパス	15名	8,000円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	2次元CAD(AutoCAD2023)			
持参品他	筆記用具			

講習内容

機械設計における2次元CADの活用による効率化と生産性の向上をめざして、図面の作図方法、CADを使用する場合の環境の構築、効率的な使用方法について習得します。

主な内容

- 2次元CADの概要、操作
- 機械製図の概要
- 作図機能、編集機能
- 図面出力
- 課題演習とまとめ



機械設計/機械製図

3次元CADを活用したソリッドモデリング技術

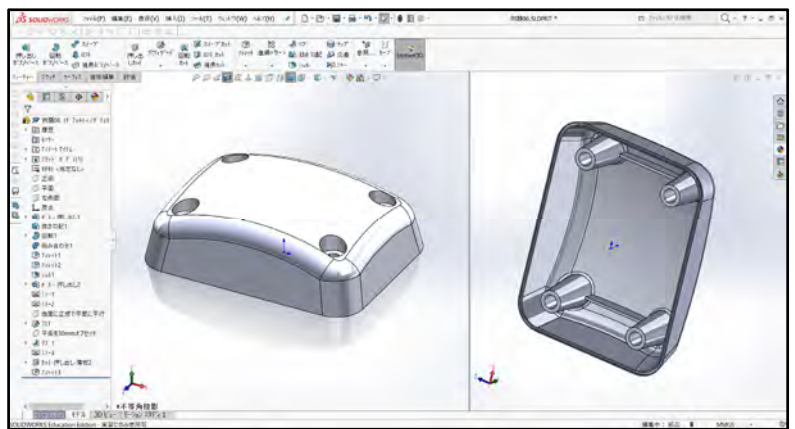
コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C03	8月6日(火)、7日(水)	千葉キャンパス	15名	8,000円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	3次元CAD(SolidWorks2023)			
持参品他	筆記用具			

講習内容

3次元CADを活用し、部品形状をモデリングする際のテクニックを習得します。

主な内容

- 3次元CADの概要、操作
- スケッチ定義とフィーチャー操作
- モデリング演習
- 課題演習とまとめ



機械設計/機械製図

設計に活かす3次元CADソリッドモデリング技術

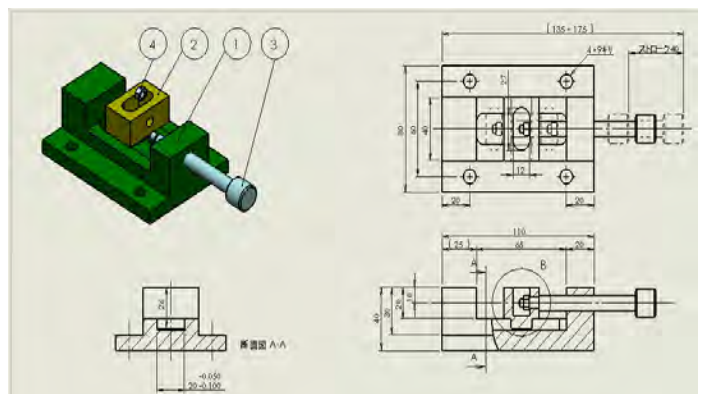
コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
N03	6月3日(月)、4日(火)、5日(水)	成田キャンパス	15名	19,500円(税込)
日 数	3日間(18時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	3次元CAD(SolidWorks2023)			
持参品他	筆記用具			

講習内容

「製品(部品)機能=フィーチャ」と捉えた開発・設計への3次元CAD活用方法、図面の活用及び設計検討などの検証方法を習得します。

主な内容

- 設計の流れと検証ツール
- モデリング時のポイント
- 開発・設計のモデリング手法
- 設計検証
- まとめ



能力開発セミナーガイド 概要

機械設計/機械製図

3次元CADを活用したアセンブリ技術

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C04	8月30日(金)、31日(土)	千葉キャンパス	15名	8,000円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	3次元CAD(SolidWorks2023)			
持参品他	筆記用具			

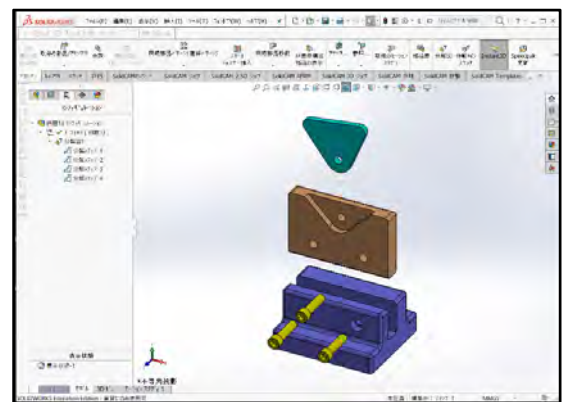
講習内容

高付加価値化に向けたアセンブリ機能を活用する検証実習を通して、設計検討項目の検証方法を習得します。

主な内容

- 設計とは
- アセンブリ3ヶ条
- アセンブリ機能を活用した検証方法
- まとめ

※「3次元CADを活用したソリッドモデリング技術」を受講後の受講をお勧めいたします。



機械設計/機械製図

3次元CADを活用したアセンブリ技術

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
N04	7月1日(月)、2日(火)	成田キャンパス	15名	16,000円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	3次元CAD(SolidWorks2023)			
持参品他	筆記用具			

講習内容

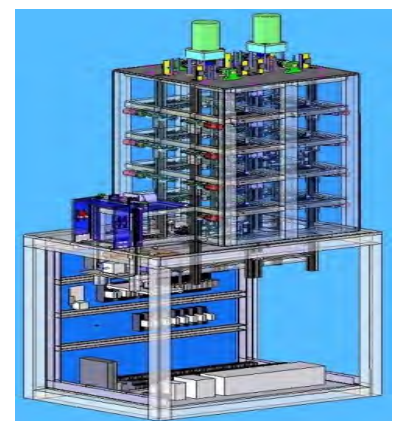
高付加価値化に向けたアセンブリ機能を活用する検証実習を通して、設計検討項目の検証方法を習得します。

主な内容

- 設計とは
- アセンブリ3ヶ条
- アセンブリ機能を活用した検証方法
- まとめ

※「3次元CADを活用したソリッドモデリング技術」または「設計に活かす3次元CADソリッドモデリング技術」のどちらかを受講後の受講をお勧めいたします。

※基本操作の習得を主体とした内容ではありませんので、あらかじめご了承ください。



機械設計/機械製図

New

3次元CADを活用したサーフェスモデリング技術

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C05	11月21日(木)、22日(金)	千葉キャンパス	15名	8,000円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	3次元CAD(SolidWorks2023)			
持参品他	筆記用具			

講習内容

製品外装等意匠性の高い製品は自由曲面が多くソリッドモデリングだけではモデル作成が難しくサーフェスモデルが必要となります。自由曲面を作成するサーフェスモデリング技術を習得します。

主な内容

- サーフェスモデルの概要
- サーフェスモデルの各種機能
- サーフェスを活用したソリッドモデリング
- 課題演習とまとめ

※「3次元CADを活用したソリッドモデリング技術」を受講後の受講をお勧めいたします。



機械設計/機械製図

設計者のための機械加工技術

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
N05	10月1日(火)、2日(水)	成田キャンパス	10名	12,000円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	普通旋盤、フライス盤、NC旋盤、マシニングセンタ、各種測定器等			
持参品他	筆記用具、電卓、作業服、作業帽、保護眼鏡(保護眼鏡は貸出可)			

講習内容

設計の後工程(加工)を知ることによって設計の高付加価値化をめざすコースです。各種工作法の理解と工作機械による実演、加工体験を通して設計者として知っておくべき機械加工の特徴および加工精度、問題点等を習得します。

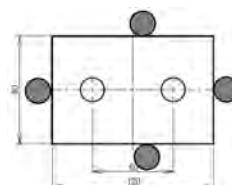
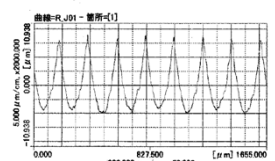
主な内容

- 機械工作法と工作機械
- 加工の特徴(旋盤、フライス盤)
- 工具について(種類、形状、活用方法)
- 作られる製品形状
- 表面粗さについて
- 加工実習(各種工作機械による実演と体験実習)

※体験実習はフライス加工でのみ実施します。



N=1800、f=0.2



能力開発セミナーガイド 概要

試作／解析／評価

設計者CAEを活用した構造解析

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
N06	8月5日(月)、6日(火)、7日(水)	成田キャンパス	15名	21,500円(税込)
日 数	3日間(18時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用 機器	3次元CAD(SolidWorks2023)			
持 参 品 他	筆記用具			

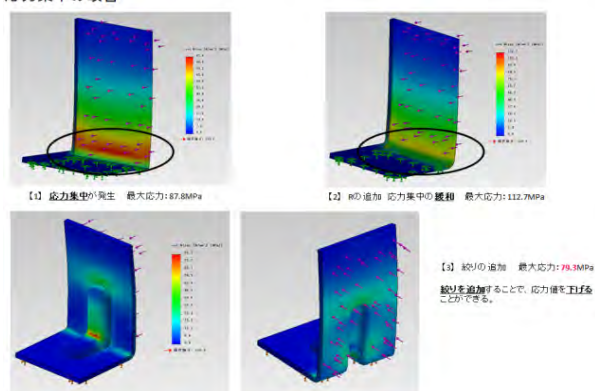
講習内容

モデル化、境界条件設定、メッシュ分割による解析実習などを通して、構造設計における線形構造解析の活用、結果の評価法を習得します。

主な内容

- 設計と構造解析概論
- 有限要素法メッシュと精度
- 各種物理現象
- 課題演習
- 解析事例及びモデリング、評価

応力集中の改善



試作／解析／評価

3Dプリンタを用いた製品試作における造形技術

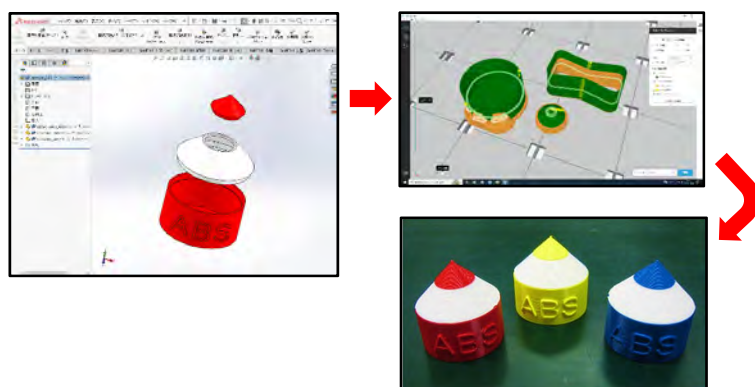
コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C06	11月9日(土)、10日(日)	千葉キャンパス	10名	10,000円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用 機器	3次元CAD(SolidWorks2023)、3Dプリンタ			
持 参 品 他	筆記用具			

講習内容

3次元CADデータの活用方法と3Dプリンタに関する知識や設計手法・造形技術を習得します。

主な内容

- 3Dプリンタの概要
- 造形品の設計手法
- 造形実習
- 試作品の評価・改善
- 課題演習とまとめ



※「3次元CADを活用したソリッドモデリング技術」を受講後の受講をお勧めいたします。

機械・精密測定/機械検査

New

精密測定技術

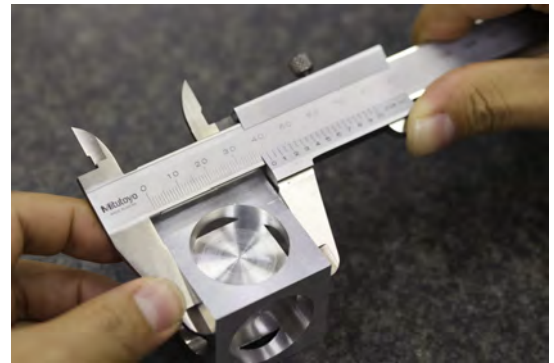
コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C07	4月18日(木)、19日(金)	千葉キャンパス	12名	9,500円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	スケール、ノギス、マイクロメータ、ハイトゲージ、ダイヤルゲージ、シリンダーゲージ			
持参品他	筆記用具			

講習内容

測定器の定期検査方法を含めた正しい取り扱いと、測定方法、データ活用、誤差要因とその対処に必要な技能・技術を習得する。

主な内容

- 測定の重要性
- 各種測定器の原理と測定方法
- 長さ測定実習
 - ・ノギス
 - ・マイクロメータ
 - ・ハイトゲージ
 - ・ダイヤルゲージ
 - ・シリンダーゲージ
- 演習及びまとめ



機械・精密測定/機械検査

精密測定技術

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
N07	8月6日(火)、7日(水)	成田キャンパス	6名	12,000円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	測定器(ノギス、マイクロメータ、ダイヤルゲージ、ブロックゲージ)、被測定物			
持参品他	筆記用具、作業服(上)			

講習内容

機械部品製造における機械加工及び測定・検査作業の技能高度化を目指して、製造現場で用いられる測定機器の最適な選択と能率的測定技能・技術を習得します。

主な内容

- 測定・検査の概論
- 各種測定器の原理と測定方法
- 測定誤差について
- 間接測定



汎用機械加工

旋盤加工応用技術
(高精度加工編)

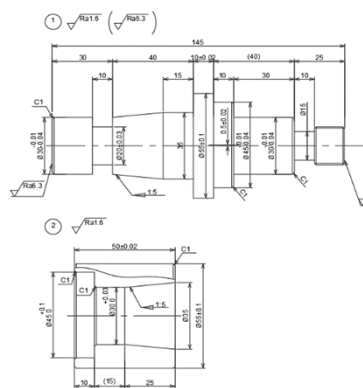
コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
N10	6月17日(月)、18日(火)、19日(水)	成田キャンパス	6名	22,000円(税込)
日 数	3日間(21時間)			
時 間	9:15~17:00(7時間/日)			
使用機器	普通旋盤、各種切削工具、各種測定器(ノギス、マイクロメータ等)			
持参品他	筆記用具、作業服(上・下)、作業帽、安全靴、座学室内用の履物、保護メガネ			

講習内容

汎用機械加工の現場力強化をめざし、技能高度化に向けた加工実習を通して、加工方法の検討や段取り等、実践的な旋盤作業に関する技術を習得します。

主な内容

- 旋盤の操作・取扱い
- 切削条件の応用設定
- 総合課題実習
 - ・外径加工
 - ・内径加工
 - ・ねじ加工
 - ・テーパ加工



NC機械加工

NC旋盤加工技術

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
N11	6月24日(月)、25日(火)、26日(水)	成田キャンパス	12名	11,000円(税込)
日 数	3日間(18時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	NC旋盤(機種:OKUMA LB3000EXII、制御装置:OSP-P300L、G言語プログラム使用)			
持参品他	筆記用具、作業服(上・下)、作業帽、安全靴、座学室内用の履物、保護メガネ			

講習内容

加工課題実習を通してツーリングや治具・取付具等に関する知識、各種加工のための段取り作業のポイント等、精度向上やサイクルタイム短縮等に役立つ技能・技術を習得します。

主な内容

- ツーリング、取付具、各種工具
- 主要なNCコード
- 工具機能、刃先半径補正機能
- 複合型固定サイクルの活用
- 加工課題実習



能力開発セミナーガイド 概要

NC機械加工

マシニングセンタ加工技術

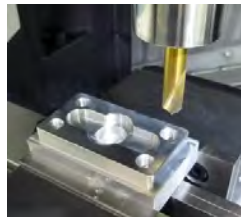
コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
N12	7月8日(月)、9日(火)、10日(水)	成田キャンパス	12名	13,500円(税込)
日 数	3日間(18時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	立形マシニングセンタ(機種:Mazak FJV-200II,制御装置:MAZATROLmatrix2、G言語プログラム使用)			
持参品他	筆記用具、作業服(上・下)、作業帽、安全靴、座学室内用の履物、保護メガネ			

講習内容

NC機械加工の生産性向上を目指し、効率化、最適化(改善)に向けた加工実習を通して、高精度・高能率技能・技術を習得します。

主な内容

- ツーリング、取付具、各種工具
- 主要なNCコード
- 座標系設定と工具長。工具径補正機能
- 固定サイクルの活用法
- サブプログラムの活用法
- 加工課題実習



機械保全

生産現場の機械保全技術

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
N13	11月26日(火)、27日(水)	成田キャンパス	10名	8,500円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	作業工具一式、振動測定装置一式、回転装置一式			
持参品他	筆記用具、作業服(上)、作業帽			

講習内容

生産機械に用いられる伝動装置に関して、未然にトラブルを防ぐための日常点検に不可欠な、機械の正常な状態の把握、早期に異常を発見するための定量的な評価方法を習得します。

主な内容

- 機械要素(ボルト・ナット)に関する保全
- 伝達系機械要素(転がり軸受、歯車等、Vベルト、チェーンの保全)
- 密封装置について



アナログ回路設計

New

シミュレータを活用したオペアンプ回路設計技術
(LTspiceによるオペアンプ回路シミュレーション技法)

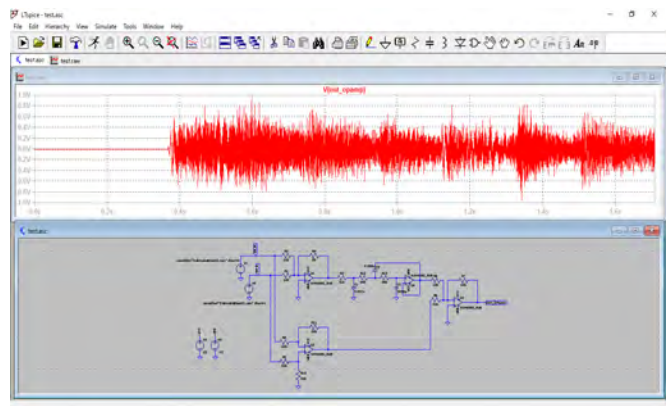
コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C08	3月24日(月)、25日(火)	千葉キャンパス	10名	12,500円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	パソコン、回路シミュレータ(LTspice)			
持参品他	筆記用具			

講習内容

アナログ回路設計の生産性の向上をめざして、最適化(改善)に向けたシミュレーション結果による検証をする。また、電子機器の開発・試作時に必要となるオペアンプ回路の設計技術を回路シミュレーションを行いながら習得する。

主な内容

- オペアンプ回路の基本動作
- 増幅回路と信号変換
- 発振回路
- 入出力特性、周波数特性、位相余裕
- まとめ



アナログ回路設計

回路シミュレータで広がる電子回路設計技術
(LTspiceによるアナログ電子回路シミュレーション技法)

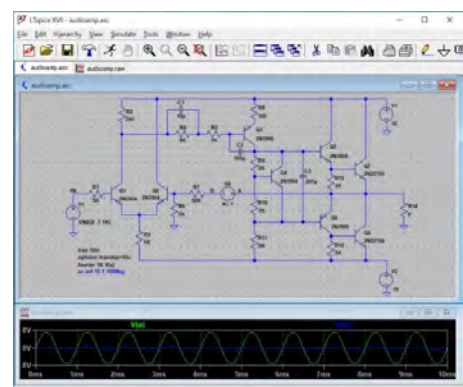
コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C09	8月1日(木)、2日(金)	千葉キャンパス	10名	10,500円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	パソコン、回路シミュレータ(LTspice)			
持参品他	筆記用具			

講習内容

電子回路図作成からシミュレーション結果までの流れを習得します。

主な内容

- 回路シミュレータの概要
- 解析方法とその利用法
 - ・DC解析、過渡解析、AC解析
- 応用解析
 - ・パラメトリック解析、モンテカルロ解析
- 総合演習
- まとめ



アナログ回路設計

New

アナログフィルタ回路設計・評価技術

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C10	12月12日(木)、13日(金)	千葉キャンパス	10名	8,500円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	直流安定化電源、デジタルマルチメータ、信号発生器、オシロスコープ、ブレッドボード			
持参品他	関数電卓、定規、筆記用具			

講習内容

受動素子および能動素子を使用してアナログ回路の設計・開発の効率化・最適化(改善)をめざして、実用的なアナログフィルタ回路の設計技術とその評価技術を習得します。

主な内容

- アナログフィルタの種類
- パッシブフィルタの設計法
- パッシブフィルタの設計・評価実習
- アクティブフィルタの設計法
- アクティブフィルタの設計・評価実習



基板設計

電子機器の熱設計実装技術

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C11	11月14日(木)、15日(金)	千葉キャンパス	10名	8,500円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	電源、テスタ、デジタル温度計 等			
持参品他	関数電卓、筆記用具			

講習内容

電子機器設計における最適な部品実装がもたらす省エネや効率化をめざして、消費電力対策及び発熱対策を考慮した放熱・冷却技術を習得します。

主な内容

- 伝熱工学
- デバイスの熱設計
- 電子基板の熱設計
- ユニットの熱設計
- 筐体の熱設計



シーケンス(PLC)制御設計

有接点シーケンス制御の実践技術

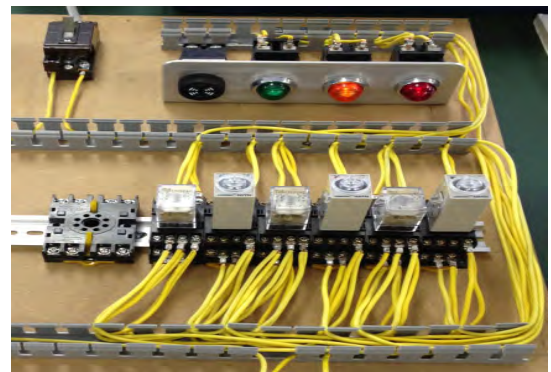
コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C12	5月16日(木)、17日(金)	千葉キャンパス	10名	9,500円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	リレー盤、テスタ、各種工具			
持参品他	筆記用具			

講習内容

シーケンス制御回路の図面の読み方と配線方法を習得します。リレーやタイマ等に代表されるシーケンス制御を構成する基本的な機器の機能・構造・選定方法を学習し、実際の配線作業を通してシーケンス制御回路の基本について学習します。

主な内容

- シーケンス制御の概要
- シーケンス図、制御機器について
シーケンス図の読み方、機器の仕組みについて学ぶ
- 配線作業の方法、注意事項
配線作業の基本を学ぶ
- シーケンス制御の実習
基本回路、自己保持回路、タイマ回路などの各制御方法を実習を通して学習する



シーケンス(PLC)制御設計

電動機制御のための有接点シーケンス制御

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C13	6月13日(木)、14日(金)	千葉キャンパス	10名	11,500円(税込)
日 数	2日間(15時間)			
時 間	9:00~17:30(7.5時間/日)			
使用機器	実装装置(三相誘導電動機および送風機)、リレー盤、テスタ、各種工具			
持参品他	筆記用具			

講習内容

工場内で多く利用されている三相かご形誘導電動機の各種運転制御方法を習得します。

主な内容

- 配線作業の進め方と注意事項
- シーケンス図、制御機器について
シーケンス図の読み方、機器の仕組みについて学ぶ
- 配線作業の方法、注意事項
配線作業の基本を学ぶ
- 電動機制御実習
直入、正逆転運転、Y-Δ始動などの三相誘導電動機の特性と代表的な制御方法を実習を通して学習する



※本コースは、『有接点シーケンス制御の実践技術』を受講された方、又は同等の知識をお持ちの方を対象としています。

シーケンス(PLC)制御設計

電動機のインバータ活用技術

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C14	7月11日(木)、12日(金)	千葉キャンパス	6名	13,500円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	汎用インバータ(三菱社製)、実習装置(三相誘導電動機および送風機)			
持参品他	筆記用具			

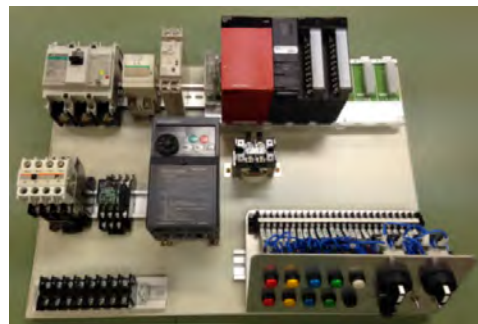
講習内容

製品生産設備の効率化・最適化をめざして、インバータ制御を中心に実践的な生産設備設計及び施工の実務能力を習得します。

主な内容

- インバータの概要
インバータ回路の構成および、インバータ導入のメリットについて学習する
- インバータ制御実習
汎用インバータと機器の配線および、インバータの運転方法について学習する
- インバータの保守・管理
インバータによるファン・ポンプの省エネ測定および、インバータの維持・管理、定期点検について学習する

※本コースは、『電動機制御のための有接点シーケンス制御』を受講された方、又は同等の知識をお持ちの方を対象としています。



生産システム保全

実践的PLC制御技術

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C15	9月19日(木)、20日(金)	千葉キャンパス	10名	9,000円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	PLC(三菱Qシリーズ)、ツール(MELSEC GX Works2)、負荷装置(コンベア搬送装置)、タッチパネル			
持参品他	筆記用具			

講習内容

PLCの概要及び入出力機器配線、制御回路(ラダープログラム)の作成方法を実習をとおして理解し、デバック機能や保守に関してもわかり易く講習します。

主な内容

- PLC制御の概要
PLCの基本について学習する
- I/O割付、入出力機器配線
PLCと各制御機器の配線方法を学習する
- ラダープログラミング
ラダープログラムの作成方法について学習する
- パラメータ設定、モニタ、デバック
プログラムのモニタ、デバックの手法について学習する
- 総合実習
模擬負荷装置を利用した実践的な制御実習を行う

※本コースは、『有接点シーケンス制御の実践技術』を受講された方、又は同等の知識をお持ちの方を対象としています。



実習イメージ(制御対象は変わる可能性があります)

マイコン制御設計

New

マイコン制御システム開発技術
(Raspberry Pi編)

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C16-1	8月7日(水)、8日(木)	千葉キャンパス	10名	10,500円(税込)
C16-2	3月12日(水)、13日(木)	千葉キャンパス	10名	10,500円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	Raspberry Pi 3B(使用予定)、開発用パソコン、ブレッドボード、その他各種部品			
持参品他	筆記用具			

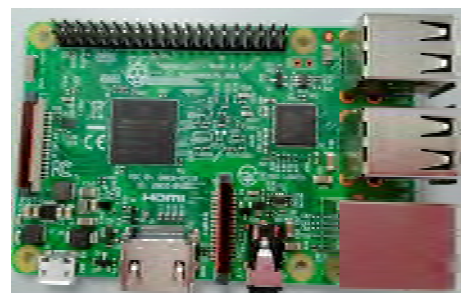
講習内容

組み込み機器分野やIoTで注目されているRaspberry Piを用い、Linux系OS上で動作するプログラム作成を通して外部装置(センサやモータ等)の制御システム開発技法を習得します。

主な内容

- Raspberry Piの概要
- 環境構築及び設定
- 周辺回路及び内蔵機能の活用実習
- Python言語による制御プログラム実習
- まとめ(質疑・応答含む)

※進捗状況等により内容の変更がある場合がございます。
※Raspberry Pi 3B以外のRaspberry Piを使用する可能性があります。



メカトロニクス設計

産業用ロボット活用技術

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C17	1月23日(木)、24日(金)	千葉キャンパス	6名	13,000円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	三菱電機産業用ロボット(RV-2F-Dシリーズ)、PLC(三菱電機Qシリーズ)、タッチパネル等			
持参品他	筆記用具			

講習内容

6軸多関節タイプの産業用ロボットのシステムについて操作方法、プログラミング、PLC連携、安全について実習を通じて習得します。

主な内容

- 産業用ロボットシステムの概要
- 産業用ロボットシステムの操作方法
 - ・ティーチング実習
 - ・プログラミング実習
- CC-Linkによる産業用ロボットとPLCの連携
- 総合実習

※労働安全衛生法に基づく特別教育ではありません。



デジタル回路設計

New

デジタル回路設計技術

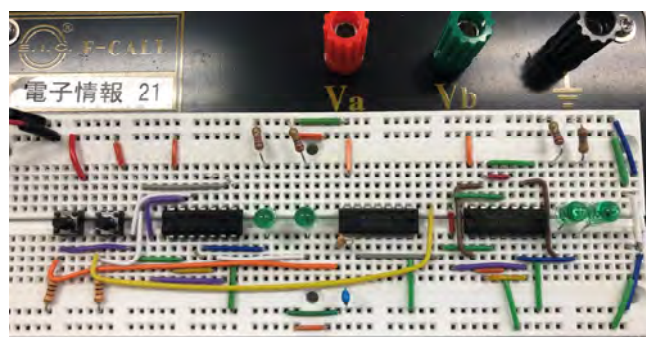
コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C18	10月17日(木)、18日(金)	千葉キャンパス	10名	10,000円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	ブレッドボード、DMM,安定化電源等			
持参品他	筆記用具			

講習内容

標準デジタルICを使用してその特性や使用方法について学びます。またブレッドボード上に具体的なデジタル回路を製作し実践的な設計手法についても習得します。

主な内容

- デジタルICの種類とその特徴
- 組合せ論理回路の設計
- エンコーダ・デコーダ回路
- フリップ・フロップ回路
- レジスタ回路
- カウンタ回路



ブレッドボードを使用した製作例

組み込みシステム開発・設計

組み込みシステムにおけるプログラム開発技術

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C19-1	6月13日(木)、14日(金)	千葉キャンパス	10名	8,000円(税込)
C19-2	2月13日(木)、14日(金)	千葉キャンパス	10名	8,000円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	マイコンボード、安定化電源、オシロスコープ、パソコン等			
持参品他	筆記用具			

講習内容

32bitCISCタイプのマイコンを使用し、I/O制御プログラミング実習、割り込み処理プログラミング実習(入力割り込み、タイマ割り込み等)を通して組み込みマイコンシステム概念・役割を理解し、システムの設計・開発技法を習得します。

主な内容

- 組み込みC言語のプログラム
- 組み込みシステムの開発環境
- スイッチ、LED、LCDを使用したI/O制御
- 入力割り込み、タイマ割り込み
- 応用実習課題



組込みシステム開発・設計

New

組込み技術者のためのプログラミング
(C言語編)

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C20	7月2日(火)、3日(水)	千葉キャンパス	10名	11,500円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	PC開発環境(Windows)			
持参品他	筆記用具			

講習内容

マイコン制御で使われることの多い、C言語プログラミングを習得します。
「プログラミングを学びたい方」、「ハードウェア技術者」におすすめのコースです。

主な内容

- 開発環境と動作確認
 - ・コンパイル、プログラム動作確認
- C言語プログラミング
 - ・変数とメモリ
 - ・フロー制御構文の理解(if文、switch文、while文、for文)
 - ・データ構造 配列、構造体、共用体
 - ・関数・ポインタ
- 応用課題
 - ・データ処理
 - ・動作確認、デバッグ
 - ・評価・改善

```

1 // ポインタと関数
2
3 #include <stdio.h>
4 #include "03pfunc.h"
5
6 // 入力値を2倍にして表示する
7 int main() {
8     int in1;
9
10    // 入力
11    printf("入力してください: ");
12    scanf("%d", &in1);
13
14    // 関数 1
15    // 変数そのまま引数にした場合
16    twice(in1);
17    // 勿論、値は変化しない
18    printf("2倍になった? in1=%d\n", in1);
19
20    // 関数 2
21    // 変数のポインタを引数にした場合
22    twice(&in1);
23    // 値が2倍になっている
24    printf("2倍になった? in1=%d\n", in1);
25
26    return 0;
27 }

```

```

1 // ポインタと配列
2
3 #include <stdio.h>
4
5 // ターゲットの配列 (注)文字列の初期値は "hello"
6 char ary[] = { 'h', 'e', 'l', 'l', 'o', '\0' };
7 // ポインタ
8 char* p;
9
10 printf("変更前ary: %s\n", ary);
11
12 // 配列のアドレスをポインタに代入
13 // 配列名は配列の先頭要素を指すポインタ(変数のよ
14 p = ary;
15
16 // 配列へのアクセス方法
17 *p = 'X'; // 先頭要素にアクセス (ary[0] = X)
18 *(p + 1) = 'X'; // 先頭要素にアクセス (ary[1] = X)
19 *(p + 2) = 'X'; // 先頭要素にアクセス (ary[2] = X)
20
21 // 配列名は元々ポインタなので、アドレスを代入し
22 p[3] = 'X';
23 p[4] = 'X';
24
25 printf("変更後ary: %s\n", ary); // printf("変更
26
27 return 0;
28 }

```

組込みシステム開発・設計

ソフトマクロCPUによるシステム設計技術

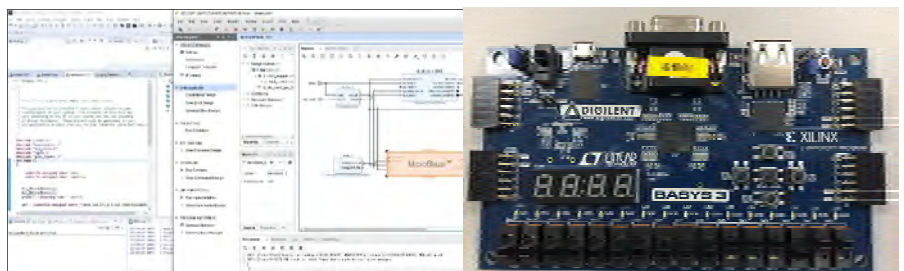
コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C21	8月20日(火)、21日(水)	千葉キャンパス	10名	11,000円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	パソコン、FPGA開発ツール、Xilinx社製 FPGA			
持参品他	筆記用具			

講習内容

プログラマブルデバイスであるFPGAにソフトウェアCPU(ソフトマクロCPU)を組み込むことでハードとソフトの特徴を活かしたデジタルシステムの構築が可能になります。本コースでは実際のFPGAデバイスを使用してその開発方法およびプログラミング技術について習得します。

主な内容

- FPGAとソフトマクロCPUの概要
- ソフトマクロCPU開発環境
 - ・VivadoおよびVitisについて
- C言語によるプログラミング
 - ・UART通信
 - ・GPIO制御
- ハードとの協調設計
 - ・7セグメントドライバ回路設計
 - ・ソフトウェアとの連携動作



開発ツールとFPGAボード

組込みシステム開発・設計

センサを活用したIoTアプリケーション開発技術

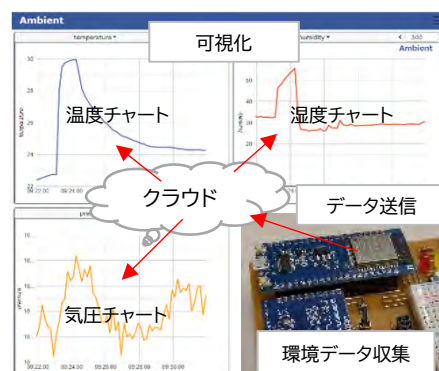
コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C22-1	7月30日(火)、31日(水)	千葉キャンパス	10名	12,000円(税込)
C22-2	3月11日(火)、12日(水)	千葉キャンパス	10名	12,000円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:00~16:00(6時間/日)			
使用機器	マイコンボード、温湿度・気圧・ガスセンサモジュール、ブレッドボード等			
持参品他	筆記用具			

講習内容

組込みシステム開発・設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)に向けたセンサネットワークプログラミングやクラウドサービスを利用したプログラミング実習を通してIoTアプリケーション開発技術を習得します。

主な内容

- コース概要及び留意事項
 - ・コースの目的、専門的能力の現状確認 等
- クラウド技術とIoT
 - ・センサネットワークとクラウド技術の概要 等
- IoTの活用事例
 - ・モニタリングとは、システムの構成仕組み 等
- センサネットワーク技術
 - ・エンドデバイスの通信制御プログラム 等
- 環境モニタリング実習
 - ・総合実習(センサデバイスのデータ活用) 等



クラウドサービスを利用して環境モニタリングをしている様子

通信システム設計

ZigBeeによるワイヤレス・センサ・ネットワークの構築

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C23	7月25日(木)、26日(金)	千葉キャンパス	10名	10,000円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	XBee3モジュール、パソコン等			
持参品他	筆記用具			

講習内容

ワイヤレス通信モジュールを使用してI/O制御方法、A/D変換を使用した温度測定、シリアル通信のワイヤレス化等の技術を実習を通して習得します。

主な内容

- Zigbeeネットワーク概要
- Zigbeeの初期設定(ルータ、コーディネーター)
- Zigbeeに接続したI/Oデバイスの制御
- ZigbeeのA/D変換機能の利用方法
- 複数のZigbeeを使用したネットワーク構築



通信設備工事／情報配線施工

光伝送路構築技術
(光ファイバ施工に係る知識・技術の習得)

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C24	9月28日(土)、29日(日)	千葉キャンパス	10名	20,000円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	融着接続器、メカニカルプライス器、ケーブルアナライザ(OTDR、光ロススタ)、光接続箱 等			
持参品他	筆記用具、作業しやすい服装			

講習内容

光ファイバ通信のしくみから光ファイバ施工に必要な知識、光ファイバケーブルの端末処理、余長処理、さらに施工後の測定・評価方法などを実習を通して習得します。

主な内容

- 光ファイバの概要
 - ・光通信の原理、光ファイバの特徴と種類、光コネクタ、接続の種類など
- 光ファイバの接続
 - ・各種光ファイバの接続(融着接続、メカニカルプライス、コネクタ接続)
- 汎用情報配線設備等の規格
- 配線・施工
 - ・ケーブル端末処理、余長処理
- 測定試験
 - ・LSPM法、OTDR法
- 測定・評価
 - ・施工後の測定・評価



通信設備工事／情報配線施工

LAN構築施工・評価技術
(LAN施工に係る知識・技術の習得)

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C25	8月24日(土)、8月25日(日)	千葉キャンパス	10名	18,000円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	ケーブルアナライザ、LANスイッチ、工具類、配線部材 等			
持参品他	筆記用具、作業しやすい服装			

講習内容

LAN配線工事作業に必要なネットワークの知識、ケーブルの端末処理、配線技術、さらに施工後の測定・評価方法などを実習を通して習得します。

主な内容

- LANの概要
 - ・LANの種類や構成、配線部材、ネットワーク機器など
- 汎用情報配線設備等の規格
 - ・TIA、ISO、JIS
- 端末処理
 - ・各種規格コネクタの成端作業
- 測定・評価
 - ・LANケーブル、施工後の測定・評価
- まとめ
 - ・施工現場におけるトラブルシューティング



電力設備保全／電力変換設備保全

New

高圧受電設備の保守点検技術

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C26-1	5月9日(木)、10日(金)	千葉キャンパス	10名	12,000円(税込)
C26-2	10月3日(木)、4日(金)	千葉キャンパス	10名	12,000円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30～16:20(6時間/日)			
使用機器	模擬高圧受電設備実習装置、高圧用保護継電器、継電器試験機、位相特性試験機			
持参品他	筆記用具			

講習内容

高圧受電設備の構成や高圧機器の操作方法、保護継電器試験機(リレー試験機)の試験方法を学習するコースです。模擬高圧受電設備実習装置を用いて、実際の点検作業を想定した実習を行います。

主な内容

- 高圧受変電設備の構成
- 保護継電器の概要
- 動作特性試験実習
 - ・ OCR(OMRON社製)
 - ・ GR(OMRON社製)
 - ・ DGR(戸上電機社製)
- VCB連動試験実習
- DGR付きPAS・SOGの動作試験
- 高圧ケーブルの絶縁耐力試験

【メモ】



建築材料

地域産木材の活用技術 (地域木材活用のための木質材料の基礎を学ぶ)

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C27	8月31日(土)、9月7日(土)	千葉キャンパス	10名	7,500円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:00~16:00(6時間/日)			
使用機器	パソコン、含水率計、強度試験機、恒温恒湿機			
持参品他	筆記用具			

講習内容

木質材料の新たな品質及び製品の創造をめざして、高付加価値化に向けた地域産木材の活用を目指し木質材料について習得します。

主な内容

- 水分管理(含水率の測定)
- 含水率と問題点(膨張、割れ、ひずみ)
- 機械的性質(曲げ試験、圧縮試験)
- 地域木材の活用事例(未利用材料の利用事例)



試作／解析／評価

3Dプリンタを用いた製品試作における造形技術 (建築モデル作成)

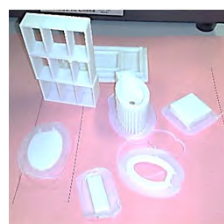
コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C28	3月1日(土)、2日(日)	千葉キャンパス	10名	8,000円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:00~16:00(6時間/日)			
使用機器	パソコン(3d-CADソフト、スライサーソフト)、3D-プリンタ			
持参品他	筆記用具			

講習内容

建築業における3次元CADデータの活用方法と3Dプリンタによる各種造形方式に関する知識や設計手法を習得します。

主な内容

- 建築・インテリア分野における3Dプリンタの活用方法
- 3次元CADによるモデリング
- 3Dプリンタ用データの作成方法
- 造形品の仕上げのポイント
- 造形時のトラブルとその対処方法



建築企画／開発／デザイン

BIMを用いた建築設計技術

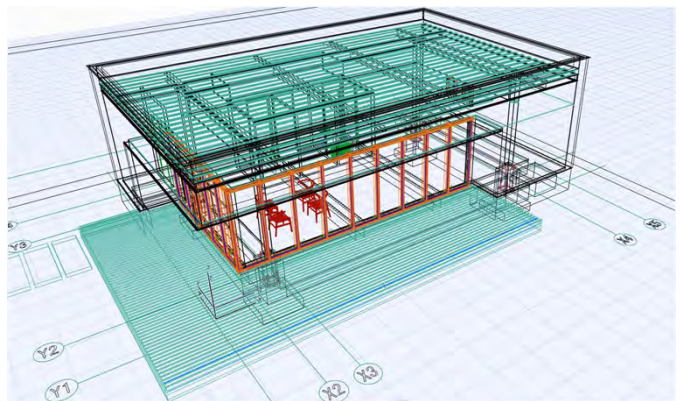
コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C29	8月8日(木)、9日(金)	千葉キャンパス	10名	8,000円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:00~16:00(6時間/日)			
使用機器	パソコン、BIMソフト(ArchiCAD)			
持参品他	筆記用具			

講習内容

建築設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化に向けた設計実習を通して、BIMを用いた建築設計に関する技術を習得します。

主な内容

- BIMの現状、活用事例
- 対象建築物の条件設定
- モデルの作成
- パースの作成
- 各種図面のレイアウトと出力



建築計画／見積／積算

New

バリアフリー住宅の設計実践技術

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C30	8月6日(火)、7日(水)	千葉キャンパス	10名	13,000円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:00~16:00(6時間/日)			
使用機器	パソコン、製図用具			
持参品他	筆記用具			

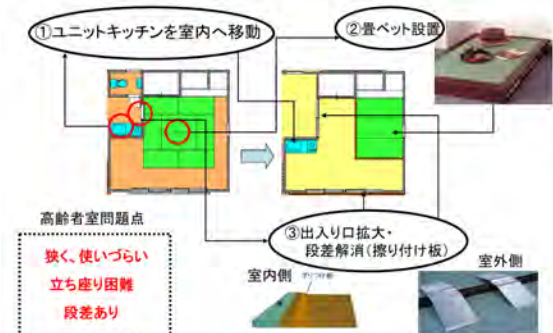
講習内容

建築計画の新たな品質及び製品の創造をめざして、高付加価値化に向けたバリアフリー住宅設計実習を通してバリアフリー住宅の設計技術を習得する。

主な内容

- バリアフリー住宅とは何か。
- 高齢者・障害者の適正動作寸法とは何か。
- 各部屋の設計ポイント
- 各部位の設計ポイント
- 設備・設計ポイント
- 高齢者・障害者の住宅計画および設計図作成
- 発表・まとめ

高齢者室(和室8)改良点



建築設計／建築製図

実践建築設計2次元CAD技術
(JW-CAD編 建築図面)

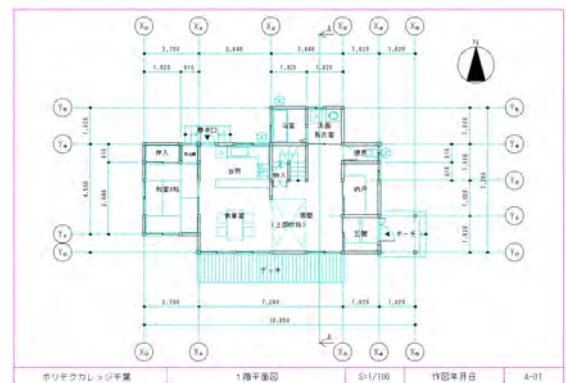
コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C31	3月13日(木)、14日(金)	千葉キャンパス	10名	7,500円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:00~16:00(6時間/日)			
使用機器	パソコン、2次元CAD(JW-CAD)			
持参品他	筆記用具			

講習内容

建築図面の生産性の向上をめざし、効率化、適正化、最適化(改善)に向けた図面作成の実習を通して、建築図面に関する作成技術を習得します。

主な内容

- JW-CADの概要
- 建築一般図と詳細図について
- 建築図面作成におけるCADシステムの役割
- 各種図面作成実習
- 種々の図面の構築手法



建築設計／建築製図

New

実践建築設計3次元CAD技術
(スケッチアップ編)

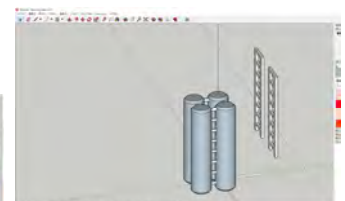
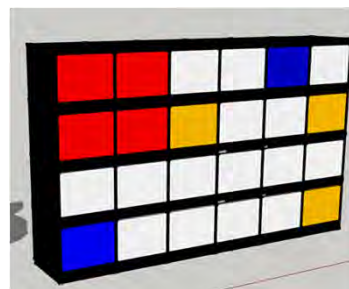
コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C32	5月11日(土)、18日(土)	千葉キャンパス	10名	10,500円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:00~16:00(6時間/日)			
使用機器	パソコン(スケッチアップ)			
持参品他	筆記用具			

講習内容

建築設計の新たな品質の創造をめざして、高付加価値化に向けた計画段階におけるエスキス実習・モデリングの作成を通して、3次元CADを用いた意匠設計に関する技術を習得する。

主な内容

- 基本的な3D-CADの操作
- 造作物の構想
- 平面図(レイアウト)の作成
- 立体への立ち上げ
- レンダリング、3Dデータの活用



建築設計／建築製図

New

実践建築設計3次元CAD技術 (マイホームデザイナー編)

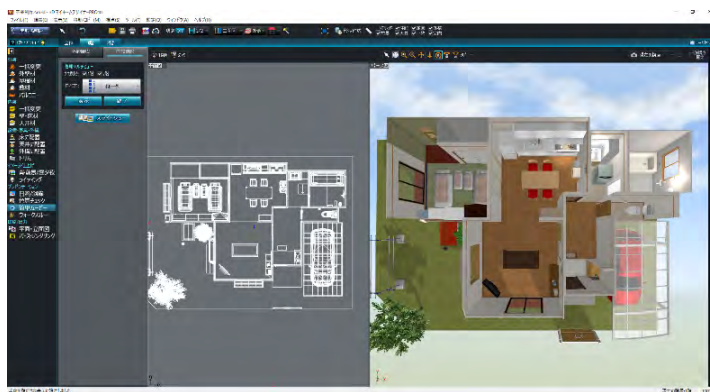
コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C33	6月9日(日)、16日(日)	千葉キャンパス	10名	10,500円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:00~16:00(6時間/日)			
使用機器	パソコン(マイホームデザイナー)			
持参品他	筆記用具			

講習内容

建築設計の新たな品質の創造をめざして、高付加価値化に向けた計画段階におけるエスキス実習・モデリングの作成を通して、3次元CADを用いた意匠設計に関する技術を習得する。

主な内容

- 基本的な3D-CADの操作
- 平面図(レイアウト)の作成
- 立体への立ち上げ
- テクスチャーの張り付け
- レンダリング、3Dデータの活用



建築情報支援

地理情報システムの運用技術

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C34	8月1日(木)、2日(金)	千葉キャンパス	10名	9,000円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:00~16:00(6時間/日)			
使用機器	パソコン			
持参品他	筆記用具			

講習内容

建築設計業務における高効率業務の実現及び高付加価値情報の創出をめざして、地図を利用した情報管理システム、いわゆる地理情報システム(GIS)の運用技術を習得します。

主な内容

- 地理情報システムの概要
- 地理情報システムの建築への活用
- 地理情報システムの操作とデータ活用
- データの作成
- データの解析



木材加工

New

木材加工技術における問題解決法と品質の向上
(箱物家具)

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C35	1月18日(土)、19日(日)、25日(土)	千葉キャンパス	10名	15,500円(税込)
日 数	3日間(18時間)			
時 間	9:00~16:00(6時間/日)			
使用機器	木工用工作機械			
持参品他	筆記用具			

講習内容

木材加工の新たな品質及び製品の創造をめざして、高付加価値化に向けた木組み製作実習を通して、木工の実践的知識及び技術を習得する。

主な内容

- 図面読解
- 木工機械の使用法
- 効率的な組み立て方法
- ジョイント部分
- 塗装



施工計画/施工管理

実践的な施工図作成技術

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C36	8月24日(土)、31日(土)	千葉キャンパス	10名	9,000円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:30(6時間/日)			
使用機器	パソコン、CADソフト(Jw_CADまたはAutoCAD)			
持参品他	筆記用具			

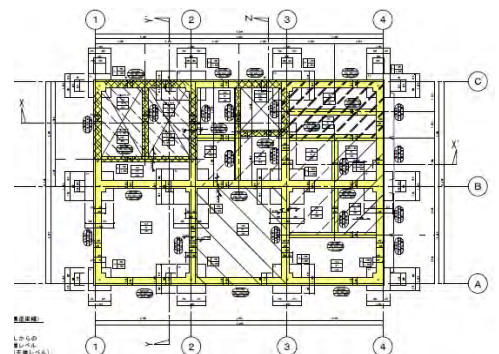
講習内容

施工計画の強化及び技能継承をめざし、技能の高度化に向けた躯体工事の施工計画と納まりの理解を深めることを目的とします。設計図書を熟読し、コンクリート躯体図を作成します。実習を通して、実践的な施工計画に必要な知識及び技術を習得します。

主な内容

- 基礎躯体コンクリート施工図作成演習
- 1階立上り躯体コンクリート施工図作成演習

※Jw_CADまたはAutoCADの操作ができる方に限ります。



環境測定・検査

室内環境測定の実践技術

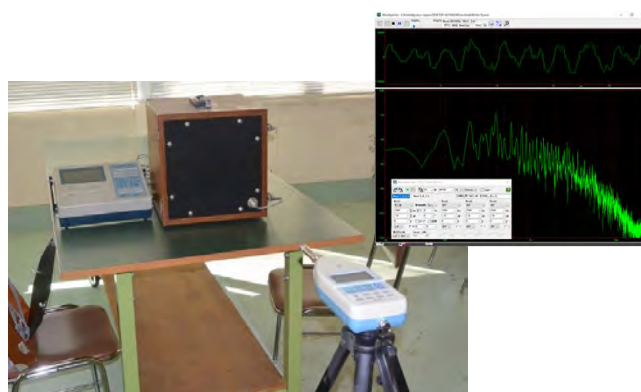
コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C37	2月8日(土)、15日(土)	千葉キャンパス	10名	7,500円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:00~16:00(6時間/日)			
使用機器	騒音計、照度計、CO2メータ等			
持参品他	筆記用具			

講習内容

室内における環境測定・評価手法と改善手法についての知識及び技術を習得します。

主な内容

- 住宅の性能表示制度の概要
- 音環境の性能評価
- 二酸化炭素の測定
- 化学物質の測定
- 光環境の測定
- IOTを用いた環境測定



【メモ】



生産計画／生産管理

製造業における実践的生産管理

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C38	10月10日(木)、11日(金)	千葉キャンパス	12名	9,000円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	プロジェクター、パソコン			
持参品他	筆記用具、電卓(スマホ等可)、ノート			

講習内容

生産計画／生産管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けた生産管理の原理・原則を理解し、製造活動における課題の把握力や柔軟な対応力・改善能力を習得します。

主な内容

- 生産管理とは
 - ・生産管理の意義と内容、生産形態の分類、生産計画と生産統制(講義と演習)
 - ・各業務別管理の要点(設計・開発業務、資材調達業務、生産業務、営業・販売業務)
- 生産管理の実態
 - ・製造企業の生産管理業務の考え方
 - ・参加企業が困っている生産管理の問題点と深堀(質疑・応答形式)
- 生産管理演習
 - ・生産期間短縮のための課題と具体化方針
 - ・生産計画作成の課題と具体化方針
 - ・即納を維持するための課題と具体化方針
 - ・他部門と連携するための課題と具体化方針
- まとめ

生産計画／生産管理

標準時間の設定と活用
(標準時間の設定と管理手法の習得)

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C39	6月20日(木)、21日(金)	千葉キャンパス	10名	10,000円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	プロジェクター、パソコン			
持参品他	筆記用具、電卓(スマホ等可)			

講習内容

工程管理／技術管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)に向けた標準時間の理論、標準時間の構築手順、標準時間設定方法を習得します。

主な内容

- 標準時間の概要
- 標準時間の設定手法と知識
- 標準時間資料の作成
- 標準時間設定演習
- 業務レベルに合わせた管理手法
- まとめ(講評・総括)



能力開発セミナーガイド 概要

工程管理／技術管理

生産現場のための実践作業標準 (生産現場改善のための作業標準の習得)

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C40	7月11日(木)、12日(金)	千葉キャンパス	10名	10,000円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30～16:20 (6時間/日)			
使用機器	プロジェクター、パソコン			
持参品他	筆記用具、電卓(スマホ等可)			

講習内容

製造現場での効率化、作業標準の体系化を通して標準作業手順書の作成をマスターするコースである。製造現場での問題点の抽出、重要度策定、継続的な活動の在り方、自社への導入及び定着に必要な知識・技術を習得する。

主な内容

- 作業標準とは
- 標準時間と現場
- 国際規格と作業標準書
- 作業標準書の管理
- 作業標準書関連の工程表
- 生産現場に活用できる応用課題



実習風景

工程管理／技術管理

実践生産性改善

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C41	12月12日(木)、13日(金)	千葉キャンパス	15名	8,000円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30～16:20 (6時間/日)			
使用機器	パソコン、プロジェクター等			
持参品他	筆記用具			

講習内容

生産工程の効率化・最適化をめざして、多種少量、短納期といった市場の要望に低コストで素早く対応するため、生産現場の見えな
い問題を見える化する際の視点と考え方並びに全体最適を考慮に入れた生産性の高い生産現場の構築方法について習得します。

主な内容

- 製造業の背景
- 生産性向上のための現場運営の視点
- 生産現場の評価と視点と改善方法
- 生産現場の構築演習
- 生産性改善実習
- 改善性計画の立て方
- まとめ

工程管理／技術管理

生産現場改善手法
(現場力向上)

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C42	5月27日(月)、28日(火)	千葉キャンパス	20名	9,000円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:00~16:00(6時間/日)			
使用機器	ホワイトボード、模造紙、マーカー、付箋紙			
持参品他	筆記用具			

講習内容

生産現場の問題をどのように認識(発見)し、改善テーマを見つけていくのか、そして改善テーマに対してどのような改善行動を取ればよいのか、作業環境・作業・作業要員の3つの軸で現場を改善する手法を習得します。

主な内容

- 生産現場の課題
 - ・能率・材料・作り直しのムダ
 - ・動きにくい・見にくい・判りにくい
 - ・問題意識を持って作業現場を見ていない
- 生産現場の分析
 - ・IE概要
 - ・問題の定量化
 - ・レイアウト分析・導線分析
 - ・作業要員分析
- 現場カイゼン
 - ・改善ルールと使い方
 - ・段取りカイゼン・作業カイゼン
 - ・作業要員カイゼン(リーダーシップとコーチング)
- 現場の付加価値
 - ・現場の付加価値を高めるメリット
 - ・作業の付加価値・人の付加価値
- 総合演習
 - ・生産現場ケーススタディ
- まとめ

工程管理／技術管理

なぜなぜ分析による製造現場の問題解決

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
N14	11月13日(水)、14日(木)	成田キャンパス	15名	11,000円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20 (6時間/日)			
使用機器	プロジェクター、パソコン、組立実習用製品、分解組立用工具			
持参品他	筆記用具、ノート			

講習内容

工程管理／技術管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けた事象の論理的つながりを軸に効率的かつ効果的な問題解決手法の実践を通して、製造現場の問題を解決する能力を習得します。

主な内容

- 効果的な問題解決
 - ・効果的・効率的な問題解決とは(問題解決思考と論理、体系的思考と暗算的思考)
 - ・演習 情報整理と仕分け
- なぜなぜ分析の進め方
 - ・効率的な問題解決の進め方(なぜなぜ分析のポイント、問題解決に役立つツールと使い方、問題の定量化、論理的精査とIsnotによる真因検証、対処と解決)
 - ・演習 真因追及と検証
- 総合演習
 - ・なぜなぜ分析で製造現場の問題解決
 - ・事例読み込み(事例:製品組立て工程におけるネジ締結不良)
 - ・問題の抽出と真因追及
 - ・真因検証と解決策の策定
 - ・解決策の評価
 - ・発表と講師講評
- まとめ

品質管理

生産プロセス改善のための統計解析 (生産現場のための統計解析法の習得)

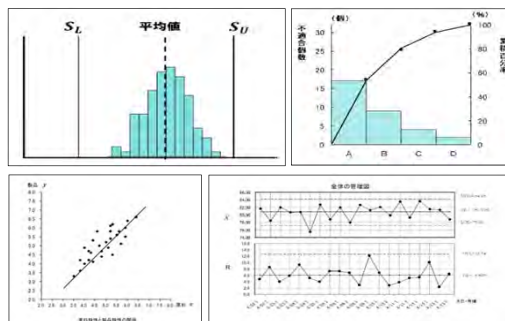
コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C43	10月3日(木)、4日(金)	千葉キャンパス	10名	10,000円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	プロジェクター、パソコン			
持参品他	筆記用具、電卓(スマホ等可)			

講習内容

統計的手法を活用し、日々の業務に活かすことを目的に統計学的なものの考え方、見方、仮説の設定と検証、結果における評価を確認課題を通じて各段階で習得します。最終日に各受講生の生産プロセスに基づいた総合実習課題を行い、成果物の発表会を通じた共同学習により理解を深めます。

主な内容

- 統計学的なものの考え方・見方
- 記述統計(統計量と検定、分布)
- ノンパラメトリック検定
- 回帰分析と診断、多重共線性
- 分散分析(一元配置、二元配置)
- 総合実習(受講者の生産現場を例に、統計的手法を用いて品質向上を図る)



品質管理

製造業に活かす品質管理技法

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C44	9月18日(水)、19日(木)、20日(金)	千葉キャンパス	12名	10,000円(税込)
日 数	3日間(18時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	プロジェクター、パソコン			
持参品他	筆記用具、電卓(スマホ等可)、ノート、定規			

講習内容

品質管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けた製造現場で活用できる品質管理手法を習得します。

主な内容

- 製造業における品質管理の技法
 - ・データの取り方とまとめ方
 - ・個別生産・ロット生産の管理手法
 - ・不良・障害要因を追求するための手法
 - ・継続生産の管理手法と加工部品に対する管理図の作り方
 - ・相関分析値による生産状態の解析
- 製造業における品質保証の方法
 - ・製品検査のステップと製品検査の種類
 - ・生産現場における作業の標準化(QC工程表の作成、製造工程管理表の作成)
 - ・加工製品に対する品質保証体系図
 - ・加工製品に対する特性データの分布を分析する手法
 - ・作業工程重視の品質保証
 - ・測定値の分布と規格値の関係
- 生産現場における管理手法の活用実習
 - ・統計的な手法を用いた製品寸法変化の予測
 - ・生産ラインに対する品質管理手法の適応
- 応用課題演習
 - ・生産ラインにおける測定データを元にした不良率の分析課題演習
 - ・生産ラインの工程能力指数及び分布と規格値に関する応用課題実習
- まとめ

品質管理

成功事例から学ぶ品質の維持と向上

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
N15	12月18日(水)、19日(木)	成田キャンパス	15名	11,000円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	プロジェクター、パソコン、ホワイトボード、模造紙、付箋、マーカー、工作機械			
持参品他	筆記用具、ノート			

講習内容

品質管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けた品質改善のための手法の理解を通じて、品質管理の重要性と有用性を習得します。

主な内容

- 品質概論
 - ・買手の要求に合った品質とは
 - ・品質管理と品質改善
 - ・設計品質・製造品質
 - ・品質検査の方法と特徴
- 品質管理の取り組み
 - ・定量的な分析と定性的な分析(QC7つ道具、新QC7つ道具)
 - ・製造段階、開発設計段階、商品企画段階での質向上
 - ・固有技術を踏まえた側からの品質管理のあり方
- 品質管理演習
 - ・モノづくりゲーム
 - ・品質向上策の検討
 - ・不具合要因の洗い出し(QC7つ道具、新QC7つ道具)
 - ・モノづくりのやりなおし
- 事例と演習から学ぶ品質向上
 - ・経営面の効果・現場の効果
 - ・顧客の効果
 - ・ケース事例と問題抽出・改善検討
- まとめ

教育訓練計画／教育訓練実施

仕事と人を動かす現場監督者の育成

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C45-1	8月8日(木)、9日(金)	千葉キャンパス	12名	9,000円(税込)
C45-2	10月8日(火)、9日(水)	千葉キャンパス	12名	9,000円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	プロジェクター、パソコン			
持参品他	筆記用具、電卓(スマホ等可)、ノート			

講習内容

生産現場における現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた現場のリーダーとして身につけておくべきスキルを確認し、監督者として生産性向上を実践する担当者との関わり方や仕事と現場を動かすための技能を習得します。

主な内容

- 現場監督(主任)の役割
 - ・監督の役割と意思決定(権限)と責任
 - ・作業の段取り確認と作業安全確保、作業品質維持、進捗確認
 - ・上下左右の報連相
 - ・演習(段取り、作業指示、問題解決)
- 現場監督(主任)に求められること
 - ・班のマネジメント(作業者の意欲向上と取りまとめ、問題を発見し課題と解決策検討)
 - ・マネジメントスキルの習得(組織論と組織開発、成果志向と関係構築志向、モチベーションとリーダーシップ)
 - ・演習(問題・課題解決の手順)
- より良い現場監督(主任)
 - ・現場のコミュニケーション
 - ・班員の指導育成
 - ・仕事を回す
 - ・演習(班のマネジメントケーススタディー)
- 演習(自己開発計画書の作成)
- まとめ

指導技法

5Sによるムダ取り・改善の進め方 (製造現場の5S改善や現場力の強化に役立てる)

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C46-1	7月25日(木)、26日(金)	千葉キャンパス	12名	9,000円(税込)
C46-2	9月19日(木)、20日(金)	千葉キャンパス	12名	9,000円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20 (6時間/日)			
使用機器	プロジェクター、パソコン			
持参品他	筆記用具、電卓(スマホ等可)、ノート			

講習内容

生産現場における現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた生産現場で発生する問題の分析・改善技法及び指導技法を習得します。

主な内容

- 生産現場の構造
 - ・生産現場の構造の基本
 - ・企業活動の真の目的
 - ・5S改善とムダ取りとの関係
- 5S推進による現場の改善
 - ・5Sの定義と生産性向上の繋がり
 - ・整理・整頓の手順と指導方法
 - ・実践による現場改善の事例
 - ・指導技法を活用した躰の実践
 - ・5S改善演習
 - ・5Sと見える化の関係
- ムダ取りの実践による現場改善
 - ・ムダの定義と生産性向上の繋がり
 - ・事例紹介
 - ・ムダ取りの効率的な進め方
 - ・ムダ取り演習
- 現場改善のための指導技法
 - ・指導ポイントの整理(5S改善とムダ取りをセットにする。定着化を図る)
 - ・指導展開の要点(目標の設定、指導項目の設定、指導の展開方法、指導計画書の作成方法)
- まとめ

指導技法

技能伝承のための部下・後輩指導育成 (OJTトレーナー育成)

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C47	10月28日(月)、29日(火)	千葉キャンパス	20名	9,000円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:00~16:00(6時間/日)			
使用機器	ホワイトボード、模造紙、マーカー、付箋紙			
持参品他	筆記用具			

講習内容

生産現場における指導技法の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化に向けた現場改善における多種多様な技術及び後輩育成のための指導技法を習得します。

主な内容

- 技能伝承
 - ・技能伝承の重要性
 - ・部下・後輩指導育成の概要(人材育成の3本柱、経営ビジョンと求める人材、指導役の指導)
- 部下・後輩育成の進め方
 - ・目的の提示
 - ・現状把握・分析(継承するノウハウの洗い出し、育成対象者の棚卸)
 - ・育成計画と育成(意図的計画的推進、進捗管理と効果測定)
- 育成担当者の行動
 - ・育成担当者に求められる5つのスキル
 - ・個別カリキュラム設計
 - ・指導のポイント(コミュニケーション、コーチング、支援的助言)
- 総合演習
 - ・部下指導育成の課題と育成計画の作成(事例読み込み、育成計画作成、部下後輩動機付け面接、講師評価)
- まとめ

安全管理

安全確保のための現場改善手法

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C48	8月27日(火)、28日(水)	千葉キャンパス	15名	6,000円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	パソコン、プロジェクター等			
持参品他	筆記用具			

講習内容

グローバル化の加速で技術・技能の向上と安全の確保が絶対条件です。現場工程における本質の見える化と改善取組を[演習]を通して習得します。

主な内容

- SEQCの必要性 : 環境の変化と安全管理の課題
- ヒヤリハット、KY&TBM活動で不足 : カバーできない領域を補てん
- 「事故・トラブルデータベース」活用 : 失敗から改善対策を学ぶ
- 「4M4E分析」 : ステップアップした見える化と本質的改善
- 安全・改善活動の継続 : 課題解決に向き合い、PDCAを回す
- フォローアップ&レビュー

安全管理

ヒューマンエラー対策実践
(ポカミスのない職場作り)

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C49	6月12日(水)、13日(木)	千葉キャンパス	20名	9,000円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:00~16:00(6時間/日)			
使用機器	ホワイトボード、模造紙、マーカー、付箋紙			
持参品他	筆記用具			

講習内容

ヒューマンエラー発生メカニズムを理解し、エラーを発生させない仕組み作りと、エラー発生防止策の実践力を習得します。また、職場に展開し定着させる有効な手法を習得します。

主な内容

- ヒューマンエラーとは
 - ・ヒューマンエラー概要
 - ・ヒューマンエラー発生メカニズム
 - ・行動科学と心理的要因
- ヒューマンエラー防止策
 - ・予防安全と発生時対処
 - ・設備や作業要素からヒューマンエラーの要因を排除する
 - ・担当者の行動からヒューマンエラー発生要因を排除する
 - ・視覚効果を使う
- 現場での定着
 - ・定着とは(わかる・動ける・守れる)
 - ・間違った3大対策
 - ・職場で事例を共有、全員で対策を検討
 - ・現場パトロールと無事故シール
- 総合演習
 - ・職場のヒューマンエラー対策と定着策を立案し、実効策を策定する
- まとめ

能力開発セミナー受講申込みのご案内

1. 受講申込みの流れ

- ①受講希望コースの選択
- ②受講コースの申込みは、「セミナー受講申込書」(P53)をコピーしていただくか、当校のホームページ(PC)から申込書(Excel版)をダウンロードしてご利用ください。

※ホームページは、「ポリテクカレッジ千葉」で検索して、次をクリック
ホームページ(PC)の「企業・一般の方(画面右上)」→「能力開発セミナー(レディメイド型)」→
「能力開発セミナー(レディメイド型)のご案内」の「能力開発セミナー お申し込み方法」の
こちらをクリック

- ③受講希望コースの実施キャンパス(P52の申込み先)へFAX、又は郵送にてお申込みください。

2. 定員

コースごとに定員があり、受講申込みが定員を超過した場合は、先着順とさせていただきます。

3. 受講通知

受講者の方には、各キャンパスから開講日の3週間前を目途に「受講決定通知書」、「受講料請求書」をお送りします。

なお、各コースとも、最小開講人数以上とさせていただきます。

コース開催予定の3週間前の時点で、申込みが最小開講人数に満たなかった場合は、誠に勝手ながら、当該コースを、中止する場合があります。

中止となった場合は、お申込みの方には電話連絡、FAX又は郵送にて中止の連絡をいたします。

4. 受講料の振込み

開講日の10日前までに、お送りする「受講料請求書」に記載した指定口座へお振込みください。振込み方法(複数コースのまとめ払いなど)については、ご相談ください。

なお、振込み手数料は、お客様のご負担とさせていただきます。

5. 受講当日

各コースの開始時間までにセミナー会場へお集まりください。実施会場の案内は、玄関ロビーに掲示します。

6. 修了証書

講習時間の80%以上を出席された方には、職業能力開発促進法に基づく修了証書を発行します。ただし、講習時間が12時間のコースの場合は、100%の出席が必要です。

能力開発セミナー受講申込みのご案内

7. その他の諸事項

①受講の取消しについて

受講の取消しは、開催日の14日前の同じ曜日（土日祝日に当たる場合は直近前の平日）までに「能力開発セミナー受講取消・変更連絡表」(P55)により、FAXにてご連絡ください。それ以降の受講取消し、また連絡がないままでの不受講については、受講料はご負担していただくこととなりますので、ご注意ください。

②受講者の変更について

受講者を変更する場合は、開講日の3日前(土日祝日を除く)までに、「能力開発セミナー受講取消・変更連絡表」(P55)により、FAXにてご連絡ください。

※「能力開発セミナー受講取消・変更連絡表」は、当校ホームページからもExcel版のダウンロードができます。

③追加コースのご案内

年度途中に能力開発セミナーのコースを追加する場合は、当校のホームページにてご案内します。

8. 能力開発セミナーを行っている千葉県内のセンターについて

ポリテクカレッジ千葉以外に千葉県内で能力開発セミナーを実施しているセンターは次のとおりです。

- ・千葉職業能力開発促進センター（ポリテクセンター千葉）
〒263-0004 千葉市稲毛区六方町274 TEL 043-422-4622
※ホームページは、「ポリテクセンター千葉」で検索
- ・高度職業能力開発促進センター（高度ポリテクセンター）
〒261-0014 千葉市美浜区若葉3-1-2 TEL 043-296-2582
※ホームページは、「高度ポリテクセンター」で検索
- ・君津訓練センター（ポリテクセンター君津）
〒299-1142 君津市坂田428 TEL 0439-57-6313
※ホームページは、「ポリテクセンター君津」で検索

9. 千葉県が行う「ちば企業人スキルアップセミナー」について

千葉県では、県立高等技術専門校において、働く方々をサポートする講習会「ちば企業人スキルアップセミナー」を実施しています。

企業等に勤めている方で、今の仕事の能力を向上させたい方や技能・知識・資格等を得たい方を対象に行う短期間（2～4日間）の講習会です。

※詳しい内容は、千葉県のホームページから、次のキーワードで検索してください。

Q サイト内検索

ちば企業人スキルアップセミナー

検索 

能力開発セミナー受講申込みのご案内

10. オーダーメイドによる能力開発セミナーについて

業種団体（協同組合、社団法人、協会など）や企業の皆様のご要望に合せたセミナーを実施することができます。

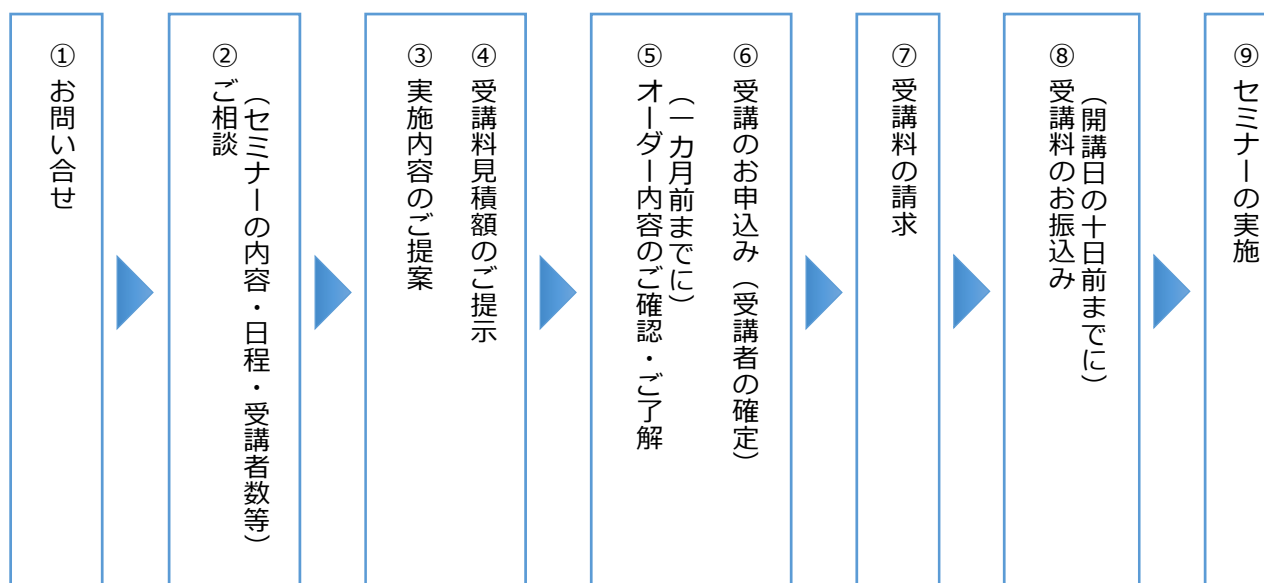
- このセミナーガイドの日程では、都合が悪く受講できない
- わが団体・わが社の実情や目的に合ったセミナーを実施してもらいたい
- わが団体・わが社では、講師や機器、場所がなく、セミナーを行うことができない

このような課題を抱えている皆様をサポートします

※このセミナーは、皆様と相談しながらコース内容や日程などを決めていきます。

- ・受講者数は、原則として 5名以上としますが、ご相談ください。
- ・受講料は、受講者数、テキストや材料などにより決まります。

オーダーセミナー実施までの流れ



お申込み・お問合せ先

【千葉キャンパス】

学務援助課 セミナー担当

〒260-0025 千葉市中央区問屋町2-25

TEL : 043-242-4192

FAX : 043-248-5072

【成田キャンパス】

学務援助課 セミナー担当

〒286-0045 成田市並木町221-20

TEL : 0476-22-4351

FAX : 0476-22-4347

(コピーしてご使用ください。)

能力開発セミナー受講申込書

※受講申し込み施設のチェックボックスに✓点を記入し、それぞれの施設へFAXにてお申し込みください。

千葉職業能力開発短期大学校(ポリテクカレッジ千葉)

- 千葉キャンパス
 成田キャンパス

FAX: 043-248-5072 (TEL: 043-242-4192)
 FAX: 0476-22-4347 (TEL: 0476-22-4351)

次のセミナーについて、訓練内容と受講要件(ある場合のみ)を確認の上、申し込みます。

※ 太枠内をご記入ください。(個人でお申し込みの方はご自身の郵便番号、ご住所、電話番号等を下記にご記入ください。)

勤務先	ふりがな			業種	
	事業所名 (個人の方は氏名)				
	所在地 (個人の方は住所)	〒 (TEL: - -) (FAX: - -)			
	申込担当者名	部署課名:		氏名:	
	企業規模 (該当に○印)	A. 1~29人、 B. 30~99人、 C. 100~299人、 D. 300~499人、 E. 500~999人、 F. 1,000人以上			
受講区分 (該当に○印)	1. 会社からの指示による受講(※1)		2. 個人での受講		

※ 受講票、払込取扱票等は、上記申込み担当者様あて(個人の方は申込者様あて)に送付いたします。
 なお、別途送付場所を指定される場合は、下記通信欄にご記入ください。

コース番号	コース名	開講初日	ふりがな	生年月日(西暦) 及び性別	就業状況(※2) (該当に○印)	短大 記入欄
			受講者名			
		月 日		年 月 日 男 ・ 女	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	
		月 日		年 月 日 男 ・ 女	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	
		月 日		年 月 日 男 ・ 女	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	

通信欄 (受講案内送付先、訓練に関連する経験・技能等(※3)、連絡通信事項を記入してください。)

参考までにお伺いします。今回のコースをどのようにしてお知りになりましたか。(該当するものを○で囲んでください。)

- ①ホームページ ②セミナーパンフレット ③FAXによる広報 ④ポスター ⑤他の団体からの紹介 ⑥その他()

(連絡事項)

- コース開催の3週間前の時点で、受講申込み者が最小開催人数に満たない場合は、誠に勝手ながら当該コースを中止する場合があります。あらかじめご了承ください。
- 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。
 ご記入いただいた個人情報については能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。
- ※1 受講区分の「1. 会社からの指示による受講」を選択された場合は、受講者が所属する会社の代表者の方(事業主、営業所長、工場長等)にアンケート調査へのご協力をお願いしております。
- ※2 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。
- ※3 訓練を進める上での参考とさせていただくため、今回受講するコース内容に関連した職場経験、資格、教育訓練受講歴等をお持ちの方については差し支えない範囲で区分して通信欄にご記入ください。(例: 切削加工の作業に約5年間従事)
 (注) 訓練内容等のご不明な点、あるいは安全面・健康上においてご不安な点などございましたら、あらかじめご相談ください。
- 今後、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内を希望しますか。
 希望する 希望しない

能力開発セミナー受講申込書

※受講申し込み施設のチェックボックスに✓点を記入し、それぞれの施設へFAXにてお申し込みください。

千葉職業能力開発短期大学校(ポリテクカレッジ千葉)

- 千葉キャンパス
 成田キャンパス

FAX: 043-248-5072 (TEL: 043-242-4192)

FAX: 0476-22-4347 (TEL: 0476-22-4351)

次のセミナーについて、訓練内容と受講要件(ある場合のみ)を確認の上、申し込みます。

※ 太枠内をご記入ください。(個人でお申し込みの方はご自身の郵便番号、ご住所、電話番号等を下記にご記入ください。)

勤務先	ふりがな	のうりよくかいほつ		業種 (会社で申込の場合)	電気機械器具製造業
	事業所名 (個人の方は氏名)	能力開発 株式会社			
	所在地 (個人の方は住所)	〒 260 - 0025 千葉市中央区問屋町2-25 (TEL: 043 - ... - ...) (FAX: 043 - ... - ...)			
	申込担当者名	部署課名:	総務部人事課	氏名:	雇用 太郎
	企業規模 (該当に○印)	A. 1~29人、 B. 30~99人 C. 100~299人、 D. 300~499人、 E. 500~999人、 F. 1,000人以上			
	受講区分 (該当に○印)	1. 会社からの指示による受講(※1)		2. 個人での受講	

※ 受講票、払込取扱票等は、上記申込み担当者様あて(個人の方は申込者様あて)に送付いたします。
なお、別途送付場所を指定される場合は、下記通信欄にご記入ください。

コース番号	コース名	開講初日	ふりがな 受講者名	生年月日(西暦) 及び性別	就業状況(※2) (該当に○印)	短大 記入欄
C11	電子機器の熱設計実装技術	11月14日	こようじろう 雇用 二郎	1990年8月25日 男・女	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	
		月 日		年 月 日 男・女	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	
		月 日		年 月 日 男・女	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	

通信欄 (受講案内送付先、訓練に関連する経験・技能等(※3)、連絡通信事項を記入してください。)

参考までにお伺いします。今回のコースをどのようにしてお知りになりましたか。(該当するものを○で囲んでください。)

- ①ホームページ ②セミナーパンフレット ③FAXによる広報 ④ポスター ⑤他の団体からの紹介 ⑥その他()

(連絡事項)

- コース開催の3週間前の時点で、受講申込み者が最小開催人数に満たない場合は、誠に勝手ながら当該コースを中止する場合があります。あらかじめご了承ください。
- 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。
ご記入いただいた個人情報については能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。
- ※1 受講区分の「1. 会社からの指示による受講」を選択された場合は、受講者が所属する会社の代表者の方(事業主、営業所長、工場長等)にアンケート調査へのご協力をお願いしております。
- ※2 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。
- ※3 訓練を進める上でのご参考とさせていただきます。今回受講するコース内容に関連した職場経験、資格、教育訓練受講歴等をお持ちの方については差し支えない範囲で区分して通信欄にご記入ください。(例: 切削加工の作業に約5年間従事)
(注) 訓練内容等のご不明な点、あるいは安全面・健康上においてご不安な点などございましたら、あらかじめご相談ください。
- 今後、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内を希望しますか。

- 希望する 希望しない

(コピーしてご使用ください。)

能力開発セミナー受講 取消・変更 連絡表

※受講申し込んだ施設のチェックボックスに✓点を記入し、当該施設へFAXにて送付ください。

千葉職業能力開発短期大学校(ポリテクカレッジ千葉)

- 千葉キャンパス FAX:043-248-5072(TEL:043-242-4192)
 成田キャンパス FAX:0476-22-4347(TEL:0476-22-4351)

※太枠内をご記入、及び チェックしてください。

勤務先	ふりがな				
	事業所名 (個人の方は氏名)				
	所在地 (個人の方は住所)	〒			
	申込担当者名	部署課名	氏名		

下記のとおり、能力開発セミナーの 取消 ・ 変更] を連絡いたします。

コース番号	コース名	開講初日	変更前	変更後			備考
			ふりがな 受講者名	ふりがな 受講者名	生年月日(西暦) 及び性別	就業状況(※) (該当に○印)	
		月 日			年 月 日 男 ・ 女	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	
		月 日			年 月 日 男 ・ 女	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	
		月 日			年 月 日 男 ・ 女	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	

〈連絡事項〉

1. 受講の取消は、セミナー開講日の14日前の同曜日(土日・休日に当たる場合は、その前日の平日)までに、また受講者の変更は開講日の3日前(土日祝日を除く)までに、この用紙にてご連絡ください。
2. 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。
ご記入いただいた個人情報については能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。
3. ※ 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。

能力開発セミナー受講 取消・変更 連絡表

※受講申し込んだ施設のチェックボックスに✓点を記入し、当該施設へFAXにて送付ください。

千葉職業能力開発短期大学校(ポリテクカレッジ千葉)

- 千葉キャンパス
- 成田キャンパス

FAX: 043-248-5072 (TEL: 043-242-4192)
 FAX: 0476-22-4347 (TEL: 0476-22-4351)

※太枠内をご記入、及び チェックしてください。

勤務先	ふりがな	のうりよくかいほつ		
	事業所名 (個人の方は氏名)	能力開発 株式会社		
	所在地 (個人の方は住所)	〒 260 - 0025 千葉市中央区問屋町2-25 (TEL: 043 - ... - ...) (FAX: 043 - ... - ...)		
	申込担当者名	部署課名	総務部人事課	氏名

下記のとおり、能力開発セミナーの 取消 ・ 変更] を連絡いたします。

コース番号	コース名	開講初日	変更前	変更後			備考
			ふりがな 受講者名	ふりがな 受講者名	生年月日(西暦) 及び性別	就業状況(※) (該当に○印)	
C11	電子機器の熱設計実装技術	11月14日	こようじろう 雇用 二郎	こようしろう 雇用 志朗	1993年6月12日 男・女	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	
		月 日			年 月 日 男・女	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	
		月 日			年 月 日 男・女	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	

〈連絡事項〉

1. 受講の取消は、セミナー開講日の14日前の同曜日(土日・休日に当たる場合は、その前日の平日)までに、また受講者の変更は開講日の3日前(土日祝日を除く)までに、この用紙にてご連絡ください。
2. 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。
ご記入いただいた個人情報については能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。
3. ※ 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。

Q1. 受講申し込みはどのようにしたらよいですか？

A. 「受講申込書」(P53)に必要な事項をご記入の上、FAX、郵送にてお申し込みください。

Q2. 申し込む場合の条件はありますか？

A. 各コースに関する基礎知識を有する方としております。ただし、コースによってはより詳細な受講条件を設定している場合がありますので、本ガイドまたは当校のホームページでご確認ください。

Q3. 申し込んだ後で受講者を変更することはできますか？

A. 受講者の変更は、コース開講日の3日前(土日祝日を除く)まで対応できます。
コース開講日の3日前(土日祝日を除く)までに「能力開発セミナー受講 取消・変更 連絡表」(P55)をFAXでお送りください。
なお、「能力開発セミナー受講取消・変更連絡表」(P55)は、当校ホームページからもExcel版のダウンロードができます。

Q4. 申し込んだコースが中止・変更になることはありますか？

A. コース開催予定の3週間前の時点で、受講申し込みが最小開講人数に達していない場合は、誠に勝手ながら中止させていただく場合があります。
中止となった場合は、お申込みの方には電話連絡、FAX又は郵送にて中止の連絡をいたします。

Q5. 申し込んだコースをキャンセルしたいのですがどうしたらよいですか？

A. 受講の取消しは、開催日の14日前の同じ曜日(土日祝日に当たる場合は直近前の平日)までに「能力開発セミナー受講 取消・変更 連絡表」(P55)により、FAXにてご連絡ください。それ以降の受講取消し、また連絡がないままでの不受講については、受講料はご負担していただくこととなりますので、ご注意ください。

Q6. 受講料の支払い方法は？

A. 開講日の10日前までに、お送りする「受講料請求書」に記載した指定口座へお振込みください。
なお、振込み手数料は、お客様のご負担とさせていただきます。

Q7. 受講する際の服装は？

A. 服装について、特に決まりはありませんが、動きやすい服装及び靴がベターです。各コースの「持参品他」欄に、作業服等の指定がある場合は持参してください。

Q8. セミナーの修了証書の交付条件はありますか？

A. 修了証書は、出席時間が12時間以上かつ訓練時間の80%以上を満たしている場合に交付します。
なお、修了証書の再発行はできませんのでご了承ください。
※12時間のセミナーはすべて出席しないと修了証書の交付はできません

Q9. 駐車場はありますか？

A. 当校には駐車場がありご利用いただけますが、駐車スペースを確保するものではありません。ご利用できない場合もありますのでご了承ください。また、駐車場での事故等については、当校では責任を負いかねますのでご了承ください。

Q10. セミナー会場で写真・動画の撮影や、録音をしてもよいですか？

A. 受講中の写真・動画の撮影、録音等は原則お断りしておりますので、ご了承ください。

関東地域の施設所在地一覧



施設所在地

- | | | | |
|---|---|------------|--------------------|
| ① | ポリテクセンター群馬（群馬職業能力開発促進センター）
〒370-1213 群馬県高崎市山名町 918 | ポリテク群馬 | 検索 |
| ② | ポリテクセンター栃木（栃木職業能力開発促進センター）
〒320-0072 栃木県宇都宮市若草 1-4-23 | ポリテク栃木 | 検索 |
| ③ | ポリテクセンター茨城（茨城職業能力開発促進センター）
〒303-0033 茨城県常総市水海道高野町 591 | ポリテク茨城 | 検索 |
| ④ | ポリテクセンター埼玉（埼玉職業能力開発促進センター）
〒336-0931 埼玉県さいたま市緑区原山 2-18-8 | ポリテク埼玉 | 検索 |
| ⑤ | ポリテクセンター山梨（山梨職業能力開発促進センター）
〒400-0854 山梨県甲府市中小河原町 403-1 | ポリテク山梨 | 検索 |
| ⑥ | ポリテクセンター関東（関東職業能力開発促進センター）
〒241-0824 神奈川県横浜市旭区南希望が丘 78 | ポリテク関東 | 検索 |
| ⑦ | 高度ポリテクセンター（千葉職業能力開発促進センター高度訓練センター）
〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉 3-1-2 | 高度ポリテク | 検索 |
| ⑧ | ポリテクセンター千葉（千葉職業能力開発促進センター）
〒263-0004 千葉県千葉市稲毛区六方町 274 | ポリテク千葉 | 検索 |
| ⑨ | ポリテクセンター君津（千葉職業能力開発促進センター君津訓練センター）
〒299-1142 千葉県君津市坂田 428 | ポリテク君津 | 検索 |
| ① | 関東職業能力開発大学校（関東ポリテクカレッジ）
〒323-0813 栃木県小山市横倉 612-1 | 関東ポリテクカレッジ | 検索 |
| ② | 千葉職業能力開発短期大学校千葉校（ポリテクカレッジ千葉 千葉キャンパス）
〒260-0025 千葉県千葉市中央区問屋町 2-25 | ポリテクカレッジ千葉 | 検索 |
| ③ | 千葉職業能力開発短期大学校成田校（ポリテクカレッジ千葉 成田キャンパス）
〒286-0045 千葉県成田市並木町 221-20 | ポリテクカレッジ千葉 | 検索 |
| ④ | 港湾職業能力開発短期大学校横浜校（港湾カレッジ）
〒231-0811 神奈川県横浜市中区本牧ふ頭 1 | 港湾カレッジ | 検索 |

能力開発セミナー詳細情報の検索方法

能力開発セミナーのコースの詳細情報は、各施設のホームページにて確認できます。
ここでは、全国から収集した在職者向けの情報から気になるコースの内容や実施時期、会場をまとめて検索することができます。

当機構で実施している能力開発コースを“コース名”、“能力開発分野”“都道府県”で検索でき、必要な能力開発コースの“コース概要”“日程”“受講料”“実施している機関の概要”などの情報を調べることができます。

※各コースの詳細、お申込については実施機関にお問い合わせください。

https://www.tetras.uitec.jeed.go.jp/noukai/wp5/wp5_1.php



能力開発コース情報

検索

コース名 (キーワード検索)

入力: あなたが受講したいと思っている専門分野、技能等の用語を入力しても検索できます。
例) 金型、CAE、マイコン、画像処理、電気、建築、システム開発、・・・

コースの開催地 (2種類の検索方法があります)

方法その1

都道府県別 選択 (複数選択できます。)

<input type="checkbox"/> 北海道
<input type="checkbox"/> 東北
<input type="checkbox"/> 青森 <input type="checkbox"/> 岩手
<input type="checkbox"/> 秋田 <input type="checkbox"/> 宮城
<input type="checkbox"/> 山形 <input type="checkbox"/> 福島
<input type="checkbox"/> 九州
<input type="checkbox"/> 中国
<input type="checkbox"/> 近畿
<input type="checkbox"/> 北陸
<input type="checkbox"/> 関東
<input type="checkbox"/> 佐賀 <input type="checkbox"/> 福岡 <input type="checkbox"/> 島根 <input type="checkbox"/> 鳥取 <input type="checkbox"/> 滋賀 <input type="checkbox"/> 石川 <input type="checkbox"/> 新潟 <input type="checkbox"/> 群馬 <input type="checkbox"/> 栃木
<input type="checkbox"/> 長崎 <input type="checkbox"/> 大分 <input type="checkbox"/> 広島 <input type="checkbox"/> 岡山 <input type="checkbox"/> 京都 <input type="checkbox"/> 福井 <input type="checkbox"/> 富山 <input type="checkbox"/> 埼玉 <input type="checkbox"/> 茨城
<input type="checkbox"/> 熊本 <input type="checkbox"/> 宮崎 <input type="checkbox"/> 山口 <input type="checkbox"/> 兵庫 <input type="checkbox"/> 中部 <input type="checkbox"/> 東京 <input type="checkbox"/> 千葉
<input type="checkbox"/> 鹿児島 <input type="checkbox"/> 四国
<input type="checkbox"/> 大分 <input type="checkbox"/> 長野 <input type="checkbox"/> 山梨 <input type="checkbox"/> 神奈川
<input type="checkbox"/> 沖縄
<input type="checkbox"/> 愛媛 <input type="checkbox"/> 香川 <input type="checkbox"/> 奈良 <input type="checkbox"/> 岐阜 <input type="checkbox"/> 静岡
<input type="checkbox"/> 高知 <input type="checkbox"/> 徳島 <input type="checkbox"/> 和歌山 <input type="checkbox"/> 三重 <input type="checkbox"/> 愛知

方法その2

区市町村名入力: 都道府県別選択にない市区町名などを入力してください。
例) 札幌、仙台、横浜、川崎、名古屋、神戸、北九州、新宿、渋谷...

【利用上の注意】

公開されている情報は、各能力開発・教育機関から登録された内容に基づき掲載しています。

本データベースは、随時データの更新を行っておりますが、必ずしも利用時点で最新情報ではない場合があります。

本データベース情報を営利、営業等を目的に無断で使用することを禁止します。

高齢・障害・求職者雇用支援機構は、この検索サービスに起因する一切の損害・不利益等について責任を負いません。利用者の責任においてご利用ください。

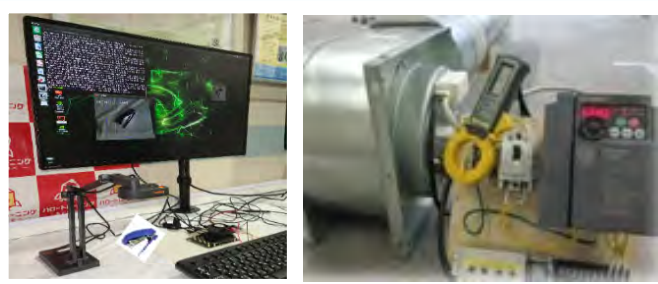
さらなる **スキルアップ**

を目指すなら

高度 ポリテク センター



実習例



- ◆年間約**700**コースの豊富なカリキュラム
- ◆**経験豊富な講師陣**による実践的な研修内容

社員教育の一環として
ご利用ください！

人気コースの一例

詳しくは、公式サイトまたは当センターのコースガイドをご覧ください

- 金属材料の腐食対策
- カーボンニュートラルに向けた機械設計の進め方
- 実習でわかる省エネ診断と工場における省エネルギー技術
- AI・画像処理技術<集中育成コース>
- データサイエンス技術<集中育成コース>

お問合せ先 **043-296-2582 (事業課)**

〒261-0014

所在地 **千葉県千葉市美浜区若葉3-1-2**

E-mail **kodo-poly02@jeed.go.jp**



公式サイト



X (旧Twitter)



YouTube



Instagram



共同研究・受託研究のご案内

産学連携を推進するため、民間企業等の多様なニーズに対応した研究を実施しています。

研究の種類

- ・共同研究とは、企業等と連携し、材料等の直接的な経費を企業等が負担して行う研究です。
- ・受託研究とは、企業等からの委託を受け、企業等が経費を負担して行う研究です。

申請の手続き

詳細は、下欄 各キャンパスの学務援助課にお問合せ下さい。

実施内容

令和元年度～令和5年度は、以下の共同研究を実施しています。

【令和5年度】

No.	テーマ名	担当科
1	中型フードドライヤの開発（その2）	電気エネルギー制御科
2	円筒研削盤を用いた研削作業工程指導書の作成による技能伝承の効果的な方法に関する研究	生産技術科

【令和4年度】

No.	テーマ名	担当科
1	未利用資源を利用した建築材料の開発（卵殻を利用した建築材料の開発）（2）	住居環境科
2	中型フードドライヤの開発	電気エネルギー制御科

【令和3年度】

No.	テーマ名	担当科
1	未利用資源を利用した建築材料の開発（卵殻を利用した建築材料の開発）	住居環境科

【令和2年度】

No.	テーマ名	担当科
1	柿乾燥機の開発	電気エネルギー制御科
2	インソールヒーターの開発（2）	電気エネルギー制御科

【令和元年度】

No.	テーマ名	担当科
1	スマートフォン用ガラス基板試験装置の制作	電気エネルギー制御科
2	インソールヒーターの開発	電気エネルギー制御科
3	LED発光型コースターの改良	電子情報技術科
4	BIMを設計業務で活用するための教育マニュアルの作成と検証（3）	住居環境科

— 問い合わせ先 —

電気、電子回路、建築、機械製作に関すること
【千葉キャンパス】
TEL 043-242-4192

機械加工・設計・測定に関すること
【成田キャンパス】
TEL 0476-22-4351

施設使用料金一覧表

千葉職業能力開発短期大学校（ポリテクカレッジ千葉） 千葉キャンパス

企業が社員の方を対象に、又は協同組合等の団体が会員企業の社員の方を対象に、研修や教育訓練を目的として利用する場合の使用料金は、下欄のとおりとなります。

これ以外の目的で利用する場合は、原則として体育館のみとし、使用料金は2倍の額となります。また、駐車場のみの利用は公共団体に限りです。

【使用上の注意事項】

1. 施設の使用可能な日は、5月1日から翌年の3月31日までの土日祝日及び長期休暇期間(夏休み・冬休み・春休み)のうち教育訓練が行われない日、及び学校行事など校長が認める日以外の日とします。
2. 施設の使用時間帯は、8時30分から17時30分までの間(1時間単位)です。
3. 施設の使用申請期間は、4月から翌年2月までの年間を通して予約可能です。ただし、申請は使用する日の属する月の前月初日(1日)(土日祝日の場合は翌営業日)までとします。
(例1) 使用日: 5月1日(日)、申請締切日: 4月1日(月)
(例2) 使用日: 6月1日(水)、申請締切日: 5月1日(日)⇒5月2日(月)
4. 施設使用料金には、別途、利用時間に応じた「警備員経費」が加算されます。
5. 施設使用料金には、別途、利用者数・利用時間に応じた「上下水道料」が加算されます。

令和5年4月1日以降

千葉キャンパス 所在地		千葉市中央区問屋町2-25		
名称	定員・面積	空調設備の有無	使用料金(時間単価)	内容
1104 視聴覚教室	138名	有	850円	・固定机、3人掛け固定椅子 (縦14列×1・縦16列×2、横3列) ・放送設備(固定マイク1本、ワイヤレスマイク3本) ・スクリーン (パワソ、プロジェクタは持参)
	209㎡			
1204 大会議室	56名	有	300円	・会議用テーブル 24脚 ・椅子 56脚
	113㎡			
1401 教室	30名	有	250円	・1人机・椅子 (縦5列、横6列)
	51㎡			
1402 教室	30名	有	250円	・1人机・椅子 (縦5列、横6列)
	49㎡			
1409 教室	36名	有	350円	・2人机・椅子 (縦6列、横3列)
	75㎡			
体育館	661㎡	無	300円	・バスケットコート1面 ※土足厳禁 (上履きは持参)

【ご利用上の注意】

- ・使用料は、使用月の前月月末から起算して1週間前の応当日(土日祝日の場合は前営業日)までにお支払いください。
- ・使用の取り消しは、施設使用初日の1週間前の応当日(土日祝日の場合は前営業日)までです。それ以後に取り消した場合は、使用料等の返金はできません。
- ・施設設備の使用に際して、毀損、紛失した場合は損害を弁償していただきます。
- ・屋内施設は禁煙です。喫煙は指定した場所をお願いいたします。

※施設使用申請書は、当校のホームページからダウンロードできます。

ホームページのトップページから「企業・一般の方」⇒「E.施設利用サービス」と進んでください。

－ 問い合わせ先 －

- 教育訓練、研修等による利用：学務援助課 施設使用 担当 TEL 043-242-4192(直通)
- 上記以外の利用：総務課 施設使用 担当 TEL 043-242-4166(直通)
FAX 043-248-5072(共通)

施設設備使用申請書

令和 年 月 日

独立行政法人
 高齢・障害・求職者雇用支援機構千葉支部
 関東職業能力開発大学校附属
 千葉職業能力開発短期大学校 校長 殿

所在地 〒 -

事業所名等

氏 名

電話番号 - -
 FAX番号 - -

貴校の施設設備を使用したいので、下記のとおり申請します。

記

研修名・会議名等			
使用目的・ 使用内容等			
参加者数	名 (駐車場利用者台数 台)		
職業能力開発促進法 第24条 による認定の有・無 (※) (都道府県知事の訓練認定の有・無)	有 ・ 無		
使用内容	使用場所 (千葉キャンパス)	使用期日	
		令和 年 月 日 ()	
		令和 年 月 日 ()	
		令和 年 月 日 ()	
		令和 年 月 日 ()	
施設設備使用申請 についての問合せ 担当者	(ふりがな)		
	氏 名	(部署名:)	
	電 話	- -	
使用時の担当者	(ふりがな)		
	氏 名		
使用場所で特別に 必要なものなどの内 容			
備 考			

(※) 職業能力開発促進法(以下「能開法」という。)第24条による認定とは、都道府県知事により、能開法第19条第1項の厚生労働省令で定める基準に適合するものであると認定を受けた職業訓練のこと。

(連絡事項)

- 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。
- ご記入いただいた個人情報については施設設備使用の申請に関する事務処理及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。

生産性向上支援訓練のご案内

「生産性向上支援訓練」とは、企業の生産性向上に係る課題解決のための知識やスキルを習得するための職業訓練です。

新任層から管理者層まで、幅広い階層に対するカリキュラムモデル131コース（令和5年11月現在）の中から、最適なカリキュラムをご提案し生産性向上のための課題解決のお手伝いをいたします。

ものづくり分野を中心とした在職者訓練と併せて生産性向上支援訓練の活用もご検討ください。

訓練内容	<p>幅広い職務階層の方を対象に、様々な課題の解決や現場力の強化を支援するカリキュラムをご用意し、座学と演習を組み合わせる訓練を実施します。</p> <p>具体的には、「生産管理」、「組織マネジメント」、「マーケティング」、「データ活用」などがあります。</p> <p>また、70歳までの就業機会の確保に向けた従業員教育「ミドルシニアコース」では、企業の定年延長や継続雇用等における課題の解決に効果的なカリキュラムを用意しています。</p> <p>令和4年度からは、現行のカリキュラムの中からDX（デジタルトランスフォーメーション）に資する要素を含むコースを「DX対応コース」として選定し、中小企業等のDX人材育成を支援しています。</p>
実施方式	<p>オーダーコース：貴社の会議室等を会場とし、コースや日時など貴社の都合に合わせて実施することができます。</p> <p>また、貴社の課題等に合わせた内容にカスタマイズして実施することが可能です。</p> <p>複数の部署が同じ課題に取り組むことで、訓練後の部署間コミュニケーションのきっかけとしてご活用いただいた実績もあります。</p> <p>オープンコース：ポリテクセンター千葉等を会場として開催するコースの中でご希望のコースを受講します。</p> <p>様々な企業の皆様と同じ会場で受講するため、情報交換の場としてもご活用いただけます。</p> <p>実施コースやスケジュールは下記のホームページからご確認ください。</p> <p>事業取組団体方式：事業協同組合等、団体としてご活用いただく方式です。</p>
オンライン訓練	<p>オーダーコースは、集合型の訓練だけでなく、訓練の全部又は一部を同時双方向通信による「オンライン訓練」として実施することができます。</p> <p><オンラインの実施方法（例）></p> <p>○貴社会議室（講師訪問）← オンライン → 支社、工場、自宅（テレワーク先）</p> <p>○講師← オンライン → 貴社会議室 ← オンライン → その他会場</p>
訓練時間	<p>4時間～30時間</p>
受講料	<p>1人あたり、2,200円～6,600円（税込。コースの時間数により異なります。）</p>
対象者	<p>企業から受講指示された方のみ。個人での受講はできません。</p>
講師	<p>専門的な知見やノウハウを持つ民間機関等（委託先）が訓練を担当します。</p>
会場	<p>オーダーコース：ご要望に合わせて設定できます（自社会議室や外部の施設等）。</p> <p>オープンコース：指定された会場（千葉県内）</p>

※上記内容は変更になる場合があります。最新情報はホームページ等でご確認ください。

※予算に限りがありますので、ご希望に添えない場合があります。

詳細について

★詳細は、ポリテクカレッジ千葉ホームページでご確認ください。また、オープンコースによる受講者募集は随時ホームページに掲載しますのでご確認ください。

URL <https://www3.jeed.go.jp/chiba/college/company/index.html>

生産力 UP! のために 人材を育成しませんか！

企業の
皆さま

それが

生産性向上支援訓練

です

国が進める「働き方改革」に基づく 生産性UP!研修

生産性向上支援訓練（以下「コース」という。）は、課題別に大きく4分野

1. 生産や業務実施のプロセスを改善したい

改善したい項目

- 現場での問題を見つけ、改善したい
- 品質保証・管理手法を学びたい
- クラウドを活用した仕事の効率化を学びたい など

コース内容は

- ものづくりの仕事のしくみと生産性向上
- 生産現場の問題解決
- 品質管理基本/品質管理実践
- IoT活用によるビジネス展開 など

2. 組織運営・業務運営の改善や生涯キャリア形成を図りたい

改善したい項目

- 社員の仕事の効率化を図りたい
- 業務改善の方策を知りたい
- 組織力強化を図りたい
- 役割の変化への対応を学びたい など

コース内容は

- 現場社員のための組織行動力向上
- 組織力強化のための管理
- 成果を上げる業務改善
- 職場リーダーに求められる統率力の向上
- 効果的なOJTを実施するための指導法 など

3. 売り上げを改善したい

改善したい項目

- 顧客拡大を学びたい
- マーケティングの概論を学びたい
- 販売促進を学びたい など

コース内容は

- 提案型営業手法/提案型営業実践
- 実務に基づくマーケティング入門
- チャンスをつかむインターネットビジネス など

4. IT業務を改善したい

改善したい項目

- 表計算ソフトの活用を学びたい
- プレゼン資料作成やセキュリティ対策を学びたい など

コース内容は

- 表計算ソフトを活用した業務改善
- 相手に伝わるプレゼン資料作成
- 脅威情報とセキュリティ対策 など

対象となる受講者は？

企業から受講指示を受けた方（正社員・非正規雇用（パート・アルバイトを含む）を問いません）を対象としております。

具体的なコース内容は？

「生産性向上支援訓練コース一覧」の131コース（令和5年11月現在）の中からお希望のコースをお選びいただけます。

コースは次の2種類です

- ① **オーダーコース**：貴社の会議室等を会場とし、コースや日時など貴社の都合に合わせて実施することができます。ご要望に応じて「カリキュラムモデル」を一部カスタマイズして実施することが可能です。
- ② **オープンコース**：ポリテクセンター千葉等を会場として開催するコースの中でご希望のコースを受講します。

※① **オーダーコース**では、6人以上の受講者が必要です。

※② **オープンコース**では、皆さまからのご希望の多いコースを中心に設定し、受講者を募集します。申込者が6人未満の場合は中止する場合があります。

コース担当の講師は？

4分野（A・B・C・D）のコース（コース一覧参照）を担当する講師（民間機関等）から、貴社が希望するコース内容に合わせて、最適な講師を選びます。

コースの日程、時間数は？

日程はオーダーコース、オープンコースによって異なります。また、時間数は訓練分野A・B・Cは6時間以上30時間以下、訓練分野Dは4時間以上30時間以下となります。

- ① **オーダーコース**：企業のご希望により日程、時間数、カリキュラム内容（一部カスタマイズ可能）を設定します。
- ② **オープンコース**：予め設定した日程、時間数となります。

コースの受講料は？

受講料は、訓練分野、訓練時間によって異なります。

- ・訓練分野A・B・C（訓練時間6時間以上30時間以下）1人あたり3,300円～6,600円（税込）
- ・訓練分野D（訓練時間4時間以上30時間以下）1人あたり2,200円～4,400円（税込）

生産性向上支援訓練（コース） 主な手続きの流れ

1. 課題や方策の整理

●センター担当者が企業を訪問し、人材育成に関する課題や方策を整理します。

2. 訓練コースのコーディネート

●相談内容を踏まえて、課題やニーズに応じた訓練コースを提案します。

3. 訓練受講

●所定の期日までに受講料の支払い等の手続きを行い、訓練を受講してください。

助成金・補助金のご利用について

- 人材開発支援助成金（厚生労働省）
申請に当たっては一定の要件がありますので、制度の詳細も含め千葉労働局にご確認ください。
- 千葉市中小企業人材育成研修費補助金
申請に当たっては一定の要件がありますので、制度の詳細も含め千葉市にご確認ください。

人材開発支援助成金

検索

千葉市研修費補助金

検索

令和6年度 生産性向上支援訓練コース一覧 (1) (66/131コース)

お問合せ先：ポリテクセンター千葉 生産性向上人材育成支援センター (TEL:043-422-4631)

目的	分野	小分類	カリキュラム番号・コース名	推奨対象者			
				DX・ミドル	初任層	中堅層	管理者層 中高年齢層
A 生産・業務プロセスの改善	生産管理	生産・開発計画	048 ものづくりの仕事のしくみと生産性向上		●		
			001 生産性分析と向上		●		
			002 生産現場の問題解決		●		
		工程管理	003 生産性向上のための課題とラインバランシング		●		
			004 生産計画と工程管理		●		
		管理手法	005 サービス業における I E 活用			●	
		129 製造分野におけるDX推進	New	DX	●	●	
		原価管理	006 原価管理とコストダウン			●	
		製品出荷・在庫管理	007 在庫管理システムの導入	DX	●		
	008 購買・仕入れのコスト削減			●			
	009 POSシステムの活用技術		DX	●			
	品質保証・管理	品質保証・管理手法	010 品質管理基本		●		
			011 品質管理実践		●		
			053 サービスマネジメントによる品質改善と向上		●		
	流通・物流	流通・物流	015 3PLとSCM	DX	●		
			016 物流のIT化	DX	●		
			013 流通システム設計	DX	●		
			014 物流システム設計	DX	●		
			012 卸売業・サービス業の販売戦略	DX	●		
			017 SCMの現状と将来展望	DX		●	
			バックオフィス	システム導入	018 クラウド活用入門	DX	●
	019 IoT活用によるビジネス展開	DX			●		
	020 クラウドを活用したシステム導入	DX			●		
	021 IoT導入に係る情報セキュリティ	DX			●		
	054 クラウドを活用した情報共有能力の拡充	DX			●		
	087 導入コストを抑えるクラウド会計・モバイルPOSレジ活用	DX			●	●	
	083 テレワークを活用した業務効率化	DX			●		
	088 テレワーク活用	★ DX			●		
	130 経理業務の効率化につながるDXの実践	New DX			●	●	
	056 ITツールを活用した業務改善	DX			●	●	
	089 データ活用で進める業務連携	DX			●	●	
	090 失敗しない社内システム導入	DX	●	●			
	091 企業内でIT活用を推進するために必要な技術理解	DX	●	●			
092 企業内でIT活用を推進するために必要なマネジメント	DX	●	●				
117 DX (デジタルトランスフォーメーション) の導入	DX	●	●				
118 ハンダーマネジメント力の向上	DX	●					
新技術活用	新技術活用	093 IT新技術による業務改善	DX	●	●		
		094 AI (人工知能) 活用	DX	●	●		
		095 ビッグデータ活用	DX	●	●		
		055 RPAを活用した業務効率化・コスト削減	DX	●			
		096 RPA活用	★ DX	●	●		
		119 DX (デジタルトランスフォーメーション) の推進	DX		●		
120 データサイエンス入門	★ DX	●					
131 GX (グリーントランスフォーメーション) の推進	New	●	●				
B 横断的課題	組織マネジメント	経営戦略	037 企業価値を上げるための財務管理		●		
			022 IoTを活用したビジネスモデル	DX		●	
			084 ダイバーシティ・マネジメントの推進			●	
		リスクマネジメント	121 ビジネスとSDGs (持続可能な開発目標) の融合	DX	●	●	
			038 事故をなくす安全衛生活動		●		
			023 個人情報保護と情報管理			●	
			064 高齢労働者のための安心・安全な職場環境の構築			●	
			039 リスクマネジメントによる損失防止対策			●	
			059 災害時のリスク管理と事業継続計画			●	
		ナレッジマネジメント	040 eビジネスにおけるリーガルリスク	DX		●	
			057 ネット炎上時のトラブル対応	DX		●	
			024 ナレッジマネジメント			●	
		組織力強化	025 知的財産権トラブルへの対応 (1)			●	
			026 知的財産権トラブルへの対応 (2)			●	
			058 現場社員のための組織行動力向上		●		
041 業務効率向上のための時間管理			●				
062 顧客満足度向上のための組織マネジメント			●				
060 企画力向上のための論理的思考法			●				
042 成果を上げる業務改善			●				
043 組織力強化のための管理			●				
061 職場のリーダーに求められる統率力の向上			●				
051 管理者のための問題解決力向上			●				

【表記について】 赤字：令和6年度新規選定コース DX：DX対応コース ➡：DX推進に向けたスタートコース ミドル：ミドルシニアコース (生涯キャリア形成分野) ★：パソコン使用等条件あり

【DXとは…】

DX(デジタルトランスフォーメーション)は、データとデジタル技術を活用して、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化、風土を変革し、競争上の優位性を確立することとされていますが、それらを推進するには、社内においてDX活動をけん引するDX人材の育成が不可欠です。経済産業省のDXレポートによれば、約95%の企業はDX(デジタルトランスフォーメーション)に全く取り組んでいないか、取組み始めた段階であり、全社的な危機感の共有や意識改革のような段階に至っていないとされています。

生産性向上人材育成支援センターでは、生産性向上支援訓練カリキュラムモデル(131コース)のうち60コースを「DX対応コース」として選定・拡充し、中小企業の「DX人材の育成」を支援しています。

令和6年度 生産性向上支援訓練コース一覧 (2) (65/131コース)

お問合せ先：ポリテクセンター千葉 生産性向上人材育成支援センター (TEL:043-422-4631)

目的	分野	小分類	カリキュラム番号・コース名	推奨対象者				
				DX・ミドル	初任層	中堅層	管理者層	中高年齢層
B 横断的課題	組織マネジメント	組織力強化	044 プロジェクト管理技法の向上				●	
			052 プロジェクトマネジメントにおけるリスク管理				●	
			065 継続雇用者のキャリア形成と管理者の役割				●	
			085 従業員満足度の向上				●	
			086 ストレスチェック制度を用いた職場環境改善と生産性向上				●	
			097 ムダを発見するための業務プロセスの見える化と業務改善				●	●
			122 テレワーク業務における労務管理				●	●
			126 DX人材育成の進め方	DX			●	●
			127 物流現場のリーダー育成				●	
			128 ファシリテーションを活用した合意形成の効率化				●	●
	ミドルシニアコース (生涯キャリア形成)	役割の変化への対応	066 中堅・ベテラン従業員のためのキャリア形成	ミドル				●
			067 チーム力の強化と中堅・ベテラン従業員の役割	ミドル			●	
			068 後輩指導力の向上と中堅・ベテラン従業員の役割	ミドル			●	
			069 中堅・ベテラン従業員による組織の活性化のための相談技法	ミドル			●	
			070 SNSを活用した相談・助言・指導	ミドル			●	
		技能・ノウハウ継承	071 フォロワーシップによる組織力の向上	ミドル			●	
			072 経験を活かした職場の安全確保 (未然防止編)	ミドル			●	
			073 経験を活かした職場の安全確保 (対策編)	ミドル			●	
			074 クラウドを活用したノウハウの蓄積と共有	ミドル			●	
			075 職業能力の整理とノウハウの継承	ミドル			●	
C 売上げ増加	営業・販売	顧客拡大	049 提案型営業手法		●			
			063 ビジネス現場における交渉力		●			
			050 提案型営業実践			●		
			027 マーケティング志向の営業活動の分析と改善	DX		●		
			028 統計データ解析とコンセプトメイキング	DX		●		
	マーケティング	顧客情報	123 オンライン営業技術	★	DX	●	●	
			029 顧客分析手法	DX		●		
		045 顧客満足向上のためのCS調査とデータ分析	DX		●			
企画・価格	顧客拡大	030 実務に基づくマーケティング入門			●			
		031 マーケティング戦略概論			●			
プロモーション	販売促進	032 マーケット情報とマーケティング計画 (調査編)			●			
		033 マーケット情報とマーケティング計画 (販売編)			●			
D IT業務改善	ネットワーク	ネットワーク活用	046 インターネットマーケティングの活用	DX		●		
			034 製品・市場戦略			●		
	データ活用	表計算ソフト活用	036 プロモーションとチャネル戦略	DX		●		
			047 チャンスをつかむインターネットビジネス	DX		●		
			098 ワイヤレス環境に必要な無線LANとセキュリティ	★	DX			
			099 社内ネットワークに役立つ管理手法	★	DX			
			100 表計算ソフトを活用した業務改善	★				
			101 業務に役立つ表計算ソフトの関数活用	★				
			102 表計算ソフトを活用した効果的なデータの可視化	★				
			103 効率よく分析するためのデータ集計	★	DX			
データベースソフト活用	104 ヒットテーブルを活用したデータ分析	★	DX					
	105 品質管理に役立つグラフ活用	★	DX					
	106 表計算ソフトを活用した統計データ解析	★	DX					
	107 表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化	★						
ワープロソフト活用	108 データベースを活用したデータ処理 (基本編)	★	DX					
	109 データベースを活用したデータ処理 (応用編)	★	DX					
	110 データベースを活用した高度なデータ処理	★	DX					
ワープロソフト活用	111 業務効率を向上させるワープロソフト活用	★						
	112 相手に伝わるプレゼン資料作成	★						
情報発信	インターネット活用	113 集客につなげるホームページ作成	★					
		114 SNSを活用した情報発信	★	DX				
		124 オンラインプレゼンテーション技術	★	DX				
倫理・セキュリティ	セキュリティ対策	115 脅威情報とセキュリティ対策		DX				
		116 情報漏えいの原因と対応・対策	★	DX				
		125 テレワークに対応したセキュリティ対策		DX				

【表記について】 赤字：令和6年度新規選定コース DX：DX対応コース ➡：DX推進に向けたスタートコース ミドル：ミドルシニアコース（生涯キャリア形成分野）★：パソコン使用等条件あり

各種助成金制度

次の講習は人材開発支援助成金、千葉市の補助金の対象となります。

能力開発セミナー

能力開発セミナーは、この助成金の対象となりますので、助成金等の申請時に必要な証明を当校にて行います。

生産性向上支援訓練

生産性向上支援訓練は、この助成金の対象となります。助成金等の申請に必要な証明については当校にお問合せください。

人材開発支援助成金

人材開発支援助成金は、事業主が雇用する労働者に対して行う計画に沿った訓練等について、その訓練経費や訓練期間中の賃金の一部を助成するものです。

※申請に当たっては要件等があります。詳しい内容は、千葉労働局のホームページから、次のキーワードで検索してください。

🔍 サイト内検索

人材開発支援助成金

検索 

千葉市中小企業人材育成研修費補助金

千葉市内の中小企業者は、この補助金の対象となります。

中小企業人材育成研修費補助金は、雇用する従業員が講習を受講した際の研修費用（事業主が負担した費用）の一部を助成するものです。

※申請に当たっては要件等があります。詳しい内容は、千葉市のホームページから、次のキーワードで検索してください。

🔍 サイト内検索

千葉市研修費補助金

検索 

学生募集のご案内

ポリテクカレッジ千葉 2つのキャンパスに6つの学科

千葉キャンパス

電気エネルギー制御科

定員20名

新しいエネルギーを学び、地球との関わりを考えるエンジニア



電気・制御・機械加工技術に最新の環境・エネルギー技術をプラスして、地球との関わりを意識した未来志向のエンジニアを育成します。

住居環境科

定員20名

建築を基礎から学び、実践することで成長する



建築計画・構造・施工の基礎から応用までを学習すると共に、インテリア等の科目も設置。修了時には一級・二級建築士の受験資格が取得できます。

電子情報技術科

定員25名

知力と通信手段をもった「道具」を生み出すエンジニア



情報家電や移動体通信機器に代表される情報通信機能を備えた電子機器の開発など、高度な電子通信社会を支える人材を育成します。

メカトロニクス技術科

定員10名

メカニクスとエレクトロニクスを学び実践する



工場におけるオートメーションシステムの設計製作や保守点検ができるエンジニアの育成を目指します。(日本版デュアルシステム)

10月開講

詳細はお問い合わせください。

成田キャンパス

生産技術科

定員20名

豊富な実習で高い技能を手に入れる



最新鋭のCADを使った設計と、コンピュータ制御の工作機械で機械加工を行い、日々進歩する技能・技術に適應できる実践技術者を育成します。

航空機整備科

定員30名

業界と連携した実学的プログラム



主にプロペラ機について、理論を学び実習で裏付けを行い、次代のニーズの応える航空整備士を育成します。

社会に必要とされる技術者を育む 6つの強み

1 少人数制(10名~30名)で学ぶ、実践的な教育プログラム

作業の流れを理解する実習と原理・原則を理解する実験を学習することで様々な状況に対応できる知識と能力を身に付けます。

2 充実した就職支援体制で高い就職率と職場定着率

就職率97.8%、求人倍率6.8倍、職場定着率75.9%。将来性の高い評価をいただいております。

3 企業で使われている実験・実習設備

実際の企業で使用されている機器で実習を行い、即戦力となりうる人材を育成します。

4 各種資格取得への支援

実際の企業で使用されている設備で実践的な技能を学ぶことによって、就職後役立つ資格取得を支援します。

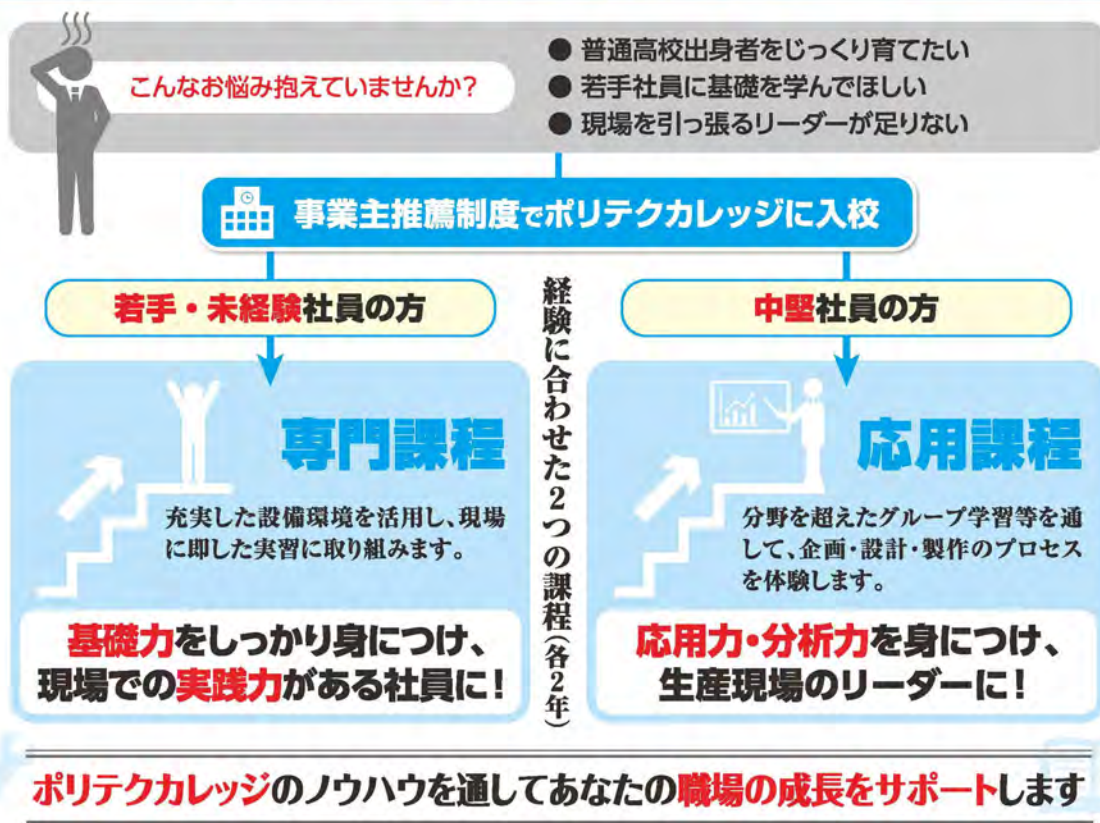
5 応用課程(プラス2年)への進学

全国の職業能力開発大学の応用課程へ進学することができます。

6 入校料、授業料などは公立短大と同等

入校料169,200円(専門課程)、授業料(年額)390,000円
入校料・授業料減額・免除制度、奨学金制度(融資)あります。

事業主推薦制度で、あなたの職場の人材をものづくり現場のプロフェッショナルに!



助成金によって資金面も安心です!



社員の職業能力開発に関する計画(事業内職業能力開発計画、年間職業能力開発計画)に基づいて事業主推薦制度を利用して訓練を行った企業については、訓練期間中に支払った賃金の一部を人材開発支援助成金により助成します。

※ 要件等、詳しくは最寄りの都道府県労働局へ

<http://www.mhlw.go.jp/general/seido/josei/kyufukin/madoguchi.html>

■ 実際の利用者の声はホームページへ

事業主推薦制度

検索

実際の利用者の声や、各課程の詳しい情報は「事業主推薦制度」で検索!

■ 事業主の皆様に向けたその他の支援制度

「従業員の生産性向上を図りたい」生産性向上人材育成支援センター

ポリテクカレッジに開設された「生産性向上人材育成支援センター」において、次の3つの支援メニューを中心に、中小企業等の皆様の生産性向上に向けた人材育成を支援します。

- ①ものづくり分野を中心とした企業の課題やニーズに対応した訓練(能力開発セミナー)
- ②生産性向上に関する課題やニーズに対応した訓練(生産性向上支援訓練)
- ③職業訓練指導員の企業への派遣や、当機構施設・設備の貸出

このほかにも、当機構の訓練を受講する際に利用可能な人材開発支援助成金についてもご案内させていただきます。

お問い合わせ先

千葉職業能力開発短期大学校
(ポリテクカレッジ千葉)
TEL 043-242-4192

採用ご担当者の皆様へ

企業は
人なり

～当校学生の採用を是非ご検討ください～

当校は、実習を主体とした実践的な教育訓練システムにより、ものづくり分野で活躍する技術者を育成しています。

現在、求人票の受付を行っていますので、当校学生の採用をご検討ください！

【当校の概要】

ポリテクカレッジ千葉（千葉職業能力開発短期大学校）は「職業能力開発促進法」に基づく2年制の工科系短期大学校です。カリキュラムは、実践的な実習・実験が中心ですが、大学の工学部に相当する専門教科や一般教養も学びます。そのため、一般大学に比べて授業時間は多くなりますが、質の高い実学融合の教育訓練システムや最新の機器設備を備えた環境は、技術系の大学の中でも恵まれたものになっており、実践的な技能・技術を学べるということが大きな特色です。

設置科について

	科名	定員	概要
①	電気エネルギー制御科	20名	電気・制御・機械加工技術に最新の環境エネルギー技術をプラスして、地球との関わりを意識した未来志向のエンジニアを育成しています。
②	電子情報技術科	25名	情報家電や移動体通信に代表される情報通信機能を備えた電子機器の開発など、高度な電子通信社会を支える人材を育成しています。
③	住居環境科	20名	建築計画・構造・施工の基礎から応用までを学習すると共に、インテリア等の科目も設置、修了時には一級・二級建築士の受験資格が取得できます。
④	生産技術科	20名	最新鋭のCADを使った設計と、コンピュータ制御の工作機械で機械加工を行い、日々進歩する生産技術に適応できる実践技術者を育成しています。
⑤	航空機整備科	30名	主にプロペラ機について、理論を学び実習で裏付けを行い、次代のニーズに応える航空整備士を育成しています。

求人票の提出について

当校所定の求人票は、次のキーワードで検索して下記の手順でダウンロードして入手してください。

ポリテクカレッジ千葉

検索

（「トップページ」→「企業・一般の方」→「求人票ダウンロード」）

必要事項をファイルに直接入力またはプリントアウトしてご記入お願いいたします。求人票は、郵送・FAX・メール添付のいずれでも受付可能です。

求人票に関するお問い合わせ先

科名①②③ 千葉キャンパス（学務援助課）

TEL：043-242-4193

FAX：043-248-5072

科名④⑤ 成田キャンパス（学務援助課）

TEL：0476-22-4351

FAX：0476-22-4347

求 人 者	ふりがな 会社名					雇用 形態	<input type="checkbox"/> 自社の正社員 <input type="checkbox"/> 契約社員 <input type="checkbox"/> 自社の業務 <input type="checkbox"/> 他社の請負業務 <input type="checkbox"/> 派遣社員(主に派遣先に勤務)		
	所在地	〒(-)							
	ホームページ	https://				採用担当部署	部 課		
	書類提出先	〒(-)							
	代表者名								
	業種					役職名 氏名	電話 - -		
	事業内容	設立	明大昭平令 年						
資本金		万円			従業員数	男	女	計	
年商		万円				人	人	人	
求 人 内 容	科名	求人数	職務内容			採用職種	技術 研究 営業 事務 その他()		
	1電気エネルギー制御科					勤務予定地			
	2電子情報技術科					希望する取得資格など (自動車運転免許、その他の資格、経験など)			
	3住居環境科								
	4生産技術科								
	5航空機整備科								
科指定なし									
勤 務 条 件	給与等内訳	①	②	賞与	年 回 カ月	昇給	年 回	円 %	
	基本給(現行)	円	円	勤務時間	平日	時 分 ~ 時 分			
	手当				土曜	時 分 ~ 時 分			
	手当				残業 月平均	時間	交替制	有 無	
	手当			休日	日曜・祝日・曜	年間休日数	日		
	計(税込)				週休2日制(完全・隔週・月回)				
通勤費	全額 1ヶ月 円まで			寮(有無)	労働組合(有無)	保険等(健康 厚生 雇用 労災)			
応 募 ・ 選 考 要 領	会社締切日	月 日	月 日	試験方法	筆記(常識 専門 作文)				
	試験日時	月 日	月 日		面接 健康診断 適性検査				
		時 分	時 分	提出書類	履歴書 修了見込証明書 成績証明書				
	別途通知 月 日以降随時				健康診断書 その他()				
	場所				説明会	日時 年 月 日 時			
携行品	筆記具 印鑑 その他()			場所					

注 ① 貴社の企業案内書等がございましたら添付をお願いします。

② 専攻科によって求人票の提出先が異なりますので、ご注意ください(両校の学科にまたがり求人をいただける場合は、どちらの校の担当あてにご提出いただいてもかまいません)。

<科名 1~3 の提出先>

〒260-0025 千葉市中央区問屋町 2-25
千葉職業能力開発短期大学校 千葉校
学務援助課 就職担当係

TEL:043-242-4193 FAX:043-248-5072

<科名 4 及び 5 の提出先>

〒286-0045 成田市並木町 221-20
千葉職業能力開発短期大学校 成田校
学務援助課 就職担当係

TEL:0476-22-4351 FAX:0476-22-4347

学務援助課受付

受付番号

ポリテクカレッジアクセスマップ



千葉キャンパス

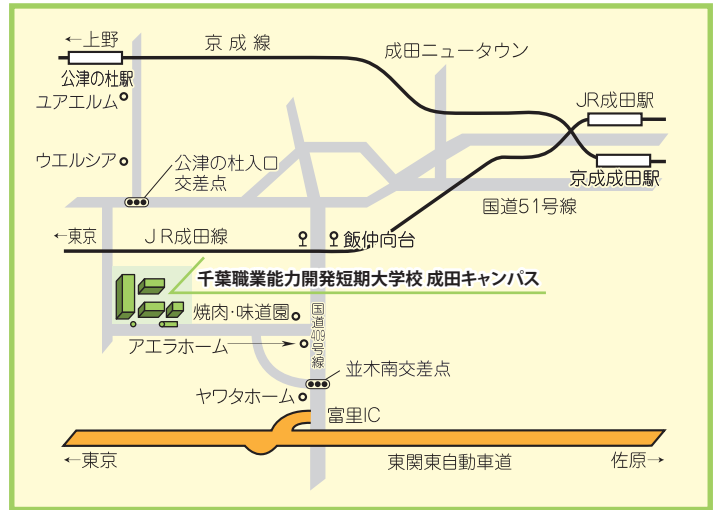
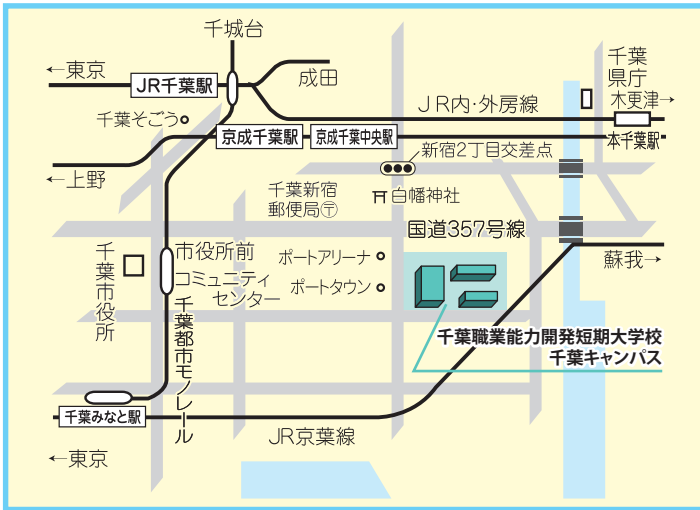


- 車で来校される場合（駐車場完備）
- 京葉道路幕張ICから約10.4km、穴川ICから約6.5km。
 - 公共交通機関を利用し来校される場合
 - JR総武本線「千葉」駅下車、徒歩20分。
 - または、東口駅前バスターミナル11番乗り場から小湊バス・千葉海浜交通にて「ポートアリーナ」バス停下車、徒歩0分。
 - JR京葉線「千葉みなと」駅下車、徒歩18分。
 - 京成千葉線「千葉中央」駅下車、徒歩10分。
 - JR外房・内房線「本千葉」駅下車、徒歩12分。

成田キャンパス



- 車で来校される場合（駐車場完備）
- 東関東自動車道富里ICから約1.5km。
 - 公共交通機関を利用し来校される場合
 - 京成本線「公津の杜」駅下車、徒歩18分。
 - 京成本線「京成成田」駅、JR成田線「成田駅」下車で、タクシー10分。又は、京成成田中央バスターミナル4番、5番乗り場から千葉交通にて「飯仲向台」バス停下車、徒歩5分。
 - ※JR成田線「成田」駅から、京成本線「京成成田」駅まで徒歩1分。



千葉
キャンパス

〒260-0025 千葉県千葉市中央区問屋町2-25
TEL 043-242-4192 FAX 043-248-5072

成田
キャンパス

〒286-0045 千葉県成田市並木町221-20
TEL 0476-22-4351 FAX 0476-22-4347

千葉職業能力開発短期大学校

ポリテクカレッジ千葉 セミナー

検索



ハロートレーニング
—— 急がば学べ ——